



人“いきいき”まち“きらり”

あかいわ

2011

5

NO.74



舞

4月3日(日)、城山公園で毎年恒例の城山公園まつりが、今年は東日本大震災のチャリティーイベントとして開催され、傘踊りなどの郷土芸能が披露されました。

(関連ページ:46ページ)

Contents

- 2 特集/終わりから始まりへ
- 17 ズームアップ図書館
- 18 市政トピックス
- 20 市職員給与・定員管理の状況
- 22 市役所の人事異動
- 暮らしのカレンダー
- 26 公民館へ行こう
- 28 平成23年度 赤磐市の予算
- 30 情報BOX
「おいしい国際交流」ほか
- 38 スポーツトピックス
- 39 住宅用火災警報器設置期限迫る
- 40 毎年5月最後の水曜日は
チャレンジデー
- 42 入園・入学おめでとう!!
- 44 読者のページ
「砂川さくらまつり」ほか
- 46 まちのわだい
「第24回城山公園まつり」ほか
- 48 私たちにもできることがある。
市内各地で義援活動

赤磐市の人口(4月1日現在)

- 人口…45,048人(-138)
 - 男…21,515人(-87) ●女…23,533人(-51)
 - 世帯数…17,089世帯(+15)
- ()内は3月1日との差

ありがとう、



さよならなら。

三月十六日。

この日、三つの幼稚園が
その歴史に幕を閉じました。
園児や保護者、卒園生らに
見守られながら、折り畳まれる園旗。
式場ではあちこちから
すすり泣く声が聞こえます。

園旗を返納する瞬間、
外は季節外れの雪が。
まるで今そこにある全てが、
幼稚園の最後を
惜しんでいるようでした。

そして四月八日。

三つの幼稚園を統合した
山陽幼稚園が新たに開園しました。
園内にはたくさん笑顔があふれ、
園舎も明るく輝いています。

今回は、そんな悲しみと喜びが交差する
幼稚園の終わりと始まりを特集します。

｜特｜集｜

終わりから 始まりへ

Chapter 1

それぞれの幼稚園

高陽・西山・高月はどんな幼稚園だったのか？

友達同士の絆を
育てる高陽幼稚園

多いときには、園児数がおよそ百七十人もいたという高陽幼稚園。その歴史も、開園は昭和十五年からと古く、伝統ある幼稚園です。立地場所も市の中心近くに位置し、幼稚園のすぐ南を流れる十七川は、毎年春になると桜の花が咲き誇ります。

昨年度の教育目標は「友達と一緒に遊ぶことが楽しい」と思える子どもを育てる」で、子どもたち一人一人が自分の力で友達と一緒に活動する楽しみを味わえるような環境づく

くりをしました。

その中でフレンズデーという他園の子どもたちとの交流の機会を設けました。みんなと一緒に玉入れやリレー、トトロ探しなどを行い、友達と協力することの大切さ、楽しさを学びました。

また保護者が子どもたちと幼稚園の生活を体験する参加保育も行い、親が先生として手伝ったり、給食と一緒に食べたりしました。昼食後には幼稚園での子どものようなことや、子育ての談話もあり、日ごろの悩みが解消できる機会になっていったようです。

■高陽幼稚園の変遷

1940. 4	高陽保育園として開園
1944. 4	高陽保育園鳥中分園を開園
1948. 8	本園・分園を併せて高陽村保育園として認可
1952.10	尾谷に分園舎を新築移転
1953. 3	高月村・高陽村・西山村が合併して山陽町が誕生 山陽町立高陽保育園に改称
1956. 4	山陽町立高陽幼稚園として開園
9	高屋に本園舎を新築移転
1974. 6	尾谷に分園舎を新築移転
1978. 2	本園舎を増築
1986. 4	鳥中分園休園
2000. 4	鳥中分園閉園
2005. 3	合併で赤磐市立高陽幼稚園に改称
2010. 4	仮園舎(高月幼稚園)で運営
2011. 3	高陽幼稚園閉園



高陽幼稚園園歌

「光の子」

作詞／作曲 田淵 忠夫

一、お日さま優しくおはよう
ほほえみながら呼びかける
よい子だ みんな 光の子
さらさら空に おどるのよ
楽しい高陽幼稚園

二、緑の葉っぱがそよ風に
さざめきながら揺れている
よい子だ みんな 草木の芽
すくすく空に 伸びるのよ
明るい高陽幼稚園

三、小鳥が仲よく羽ひろげ
さえずりながら飛んでいる
よい子だ みんな ひなの群れ
ちろちろ空に 歌うのよ
うれしい高陽幼稚園



▲昭和17年度の卒業式の様子

地域住民との交流が盛んな西山幼稚園

昭和十三年の開園（当初は保育園）から七十有余年の歴史を誇る西山幼稚園。この西山幼稚園は、近くに大規模な桃畑があちこちにある西山地域に建てられており、春には辺りがピンク色の素敵な景色になります。また園内の広々とした運動場や、幼稚園に隣接する公民館や給食センターでは、地域住民との交流が盛んに行われてきました。

昨年度は「西山幼稚園が大好きな子どもを育てる」という目標をたて、遊びの充実・基本的な生活習慣と生活リズムの確立・地域の人々との交流という三つを軸に、教育を行ってきました。

その中で地域の人々との交流は、わくわく探検で地域へ出かけ、出会った人たちからお話を聞いたり、もち米作りや桃狩り、ぶどう狩りなどの豊かな体験をしました。

この西山幼稚園は、今後はNPO法人である太陽の家が事業者となり、知的障害及び発達障害者自立支援のための地域活動支援センターとして活用されていく予定です。

■西山幼稚園の変遷

1938. 6	財団法人西山共済会西山保育園を開設
1947. 4	保育園を旧青年学校校舎に移転
1952. 9	社会福祉法人西山共済会保育園となる
1953. 3	高月村・高陽村・西山村が合併して山陽町が誕生 山陽町立西山保育園に改称
1956. 4	山陽町立西山幼稚園として開園
1957. 6	完全給食開始
1962.12	新園舎が完成
1974. 5	若草保育園開園のため保育を終了
1977. 4	専任園長制となる
1979. 3	運動場を拡張
2005. 3	合併で赤磐市立西山幼稚園となる
2011. 3	西山幼稚園閉園



西山幼稚園園歌

「みんななつてね」

作詞/作曲 田淵 忠夫

- 一、春の陽ざしにほんのりと
仲よく咲いた桃の花
ピンクに映える桃の花
ぼくをわたしを見つめてる
みんななつてね
みんななつてね 明るい子
- 二、羽を広げて飛びながら
かわいい顔の小鳥たち
ピーチク歌う小鳥たち
ぼくにわたしに呼びかける
みんななつてね
みんななつてね 優しい子
- 三、光風雲虹の橋
お日さま照らす遠い空
ピカピカ星の遠い空
ぼくもわたしも聞こえるよ
みんななつてね
みんななつてね がんばる子

■高月幼稚園の変遷

1951. 4	高月村高月保育所として開設
1953. 3	高月村・高陽村・西山村が合併して山陽町が誕生
1954. 4	山陽町高陽保育所高月分園に改称
1956. 4	山陽町立高月幼稚園に改称
1961. 5	園舎修理のため高月小学校で保育
1962. 3	馬屋に園舎を新築移転
1972. 7	絵本の部屋を改築
1977. 4	専任園長制を制定
2000. 9	給食室を増築
2001. 1	岡山県学校安全優良幼稚園の表彰授与
2005. 3	合併で赤磐市立高月幼稚園に改称
2009. 3	高月幼稚園休園
2010. 4	高陽幼稚園仮園舎として開園
2011. 3	高月幼稚園閉園



地域で子どもを 育てる高月幼稚園

高月幼稚園は、両宮山古墳や備前国分寺跡など、たくさんの歴史的史跡がある地域に位置し、それらはこの幼稚園の教育にも一役買っています。子どもたちと地域内にあるお寺で座禅を組んで抹茶を飲んだり、両宮山古墳をまわったり、神社でどんぐり拾いをしたりしました。そのおかげで子どもたちも、この地域が大好きになったように思います。

また、ここは地域の人たちが誰でも気軽に声をかけてくれたり、地域の案内をしてくれたりと、まるで地域全体で子育てをしているような雰囲気がありました。三月十二日(土)に、高月幼稚園の開放を行ったときには、地域から多くの人が訪れて、昔のアルバムを見て懐かしんだり、別れを惜しんだりしている姿からも、そのことがうかがえました。

今後高月幼稚園は、社会福祉法人山陽国分寺福祉会が事業主となり、放課後児童クラブを中心とした活動を行う予定です。



高月幼稚園園歌

「豊かな心」

作詞／作曲 田淵 忠夫

- 一、静かな朝に広がった
その晴れやかな青空が
いつも元気なこの体
みんな手を取り助け合う
友だち仲よし 幼稚園
- 二、泉に絶えずあふれわく
その澄み切った真清水が
いつも豊かなこの心
みんな声かけ響き合う
友だち伸びゆく 幼稚園
- 三、谷間に咲いて香る花
その美しい白百合が
いつも素直なこの姿
みんな片よせ睦み合う
友だち夢みる 幼稚園

高陽・西山・高月での思い出

そとにいったよ 出かけたよ

藤原 綾音さん
小坂 幸さん



私たちは西山幼稚園に通って
いました。幼稚園では、運動会が楽しかったです。リレーで一生懸命走ったり、玉入れで玉がすごにいったよ入ったりして、すごく嬉しかったです。
発表会ではペットボトルにどんぐりを入れた手づくりの

楽器で演奏をしたり、歌ったりしました。
外にもいったよお出かけしました。みんなで桃やぶどうを取りに行って、とても楽しかったです。

山陽町版 「テレビ寺子屋」 が実現

三船 主恵さん

私の子どもは、三人とも高月幼稚園に通ってました。その幼稚園も統廃合で無くなってしまいましたが、赤磐市全体で子どもが少なくなっている現在のことを考えれば、これも時代なのかな、と思います。
高月幼稚園で一番思い入れの深いことは、吉岡たすくさんの講演会を高月で行ったことです。



これはもう二十五、六年ほど前のことですが、当時は毎年、旧山陽町内の幼稚園が持ち回りで講演会の当番をしていました。高月幼稚園が当番になったとき、テレビでは「テレビ寺子屋」が流行っており、そこに出演していた吉岡さんを招いて講演会を開ければ、と考えました。しかし講演用の予算は少なく、とてもお招きできるものではありませんでした。それでも諦められなかった私は思わず筆を取り、出版社を通じて吉岡さんに直談判をしました。
すると数日後、吉岡さんから返事が届いたのです。手紙の内容は「今度岡山で公開放送があるので、そのついででよければ、そちらにも伺います」という内容でした。

「す」というものでした。こうして山陽町版「テレビ寺子屋」が実現したのです。あのときのことを、私は決して忘れません。

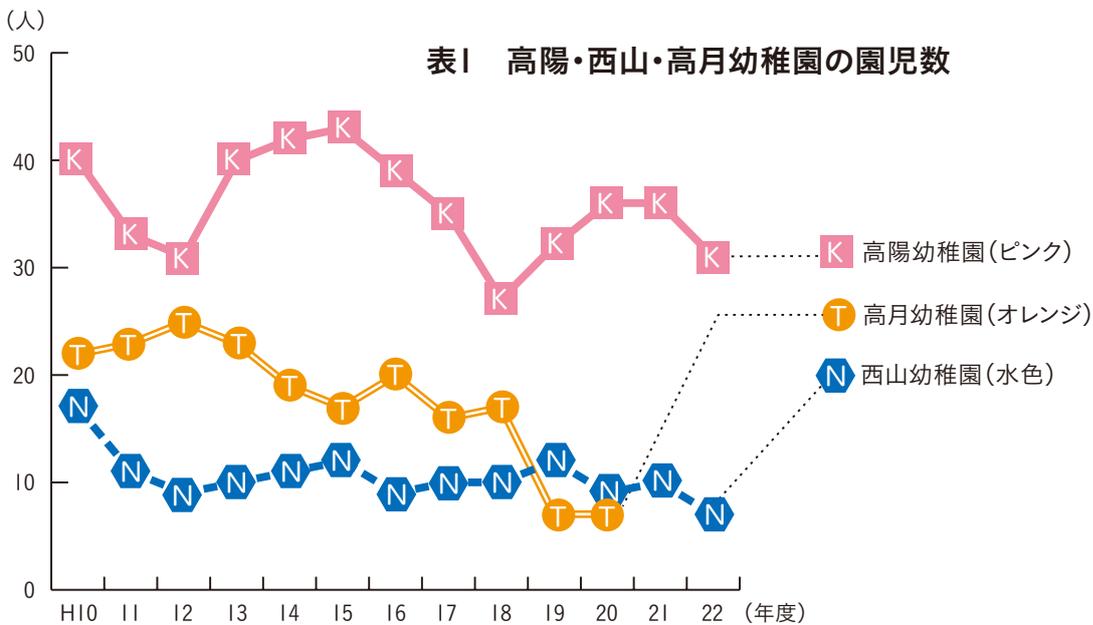
みんなで協力して 幼稚園のお手伝い

塩見 眞澄さん

私は一昨年くらいから、高陽幼稚園で昔あそびや七夕などのイベントがあったときにお手伝いをしています。お手伝いというのは、地域のお年寄りと一緒に幼稚園に行き、お手玉や竹馬、おどりを一緒にやることでした。地域のお年寄りの中にはマジックができる人もいて、その人をお誘いしてマジックを披露した

こともあります。また、お手玉が足りなかったりしたときは、地区の婦人会の人に作ってもらうなど、みんなで協力してやっていました。
幼稚園の子どもたちは人懐っこくてとてもかわいいです。また、一緒に行ったお年寄りの人たちも嬉しそうにしており、子どもたちが自分たちのことを覚えてくれました。と、とても喜んでいました。
今後も機会があれば、ぜひ続けていきたいと思えます。





Chapter 2

なぜ閉園したのか?

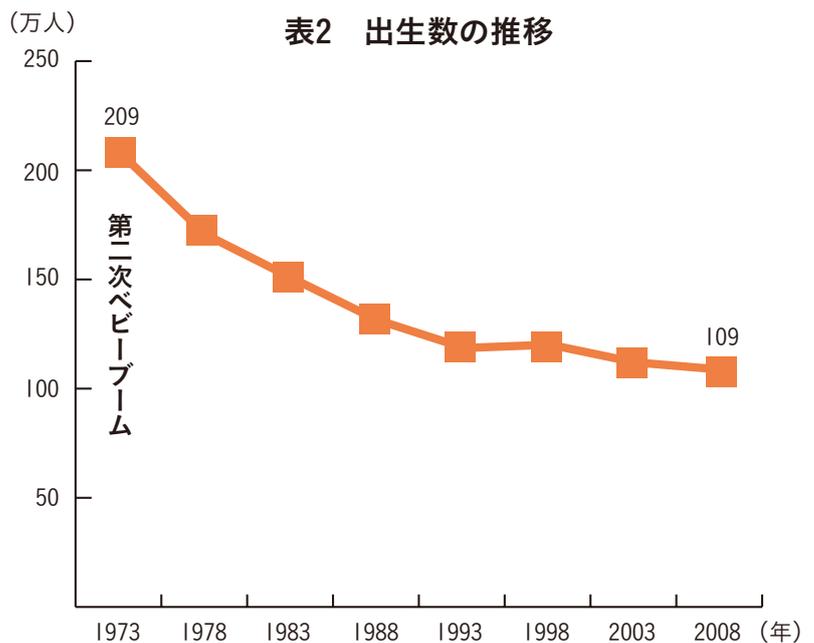
幼稚園が閉園したのもっとも大きな要因は、園児数の減少です。上の表1を見てください。これは三つの幼稚園の園児数の推移です。このグラフをみても分かる通り、どの幼稚園も園児数が減少傾向にあります。

それでは、なぜ幼稚園の園児数がここまで減ってしまったのでしょうか。次にそれを探ってみます。

園児数の減少は少子化が原因

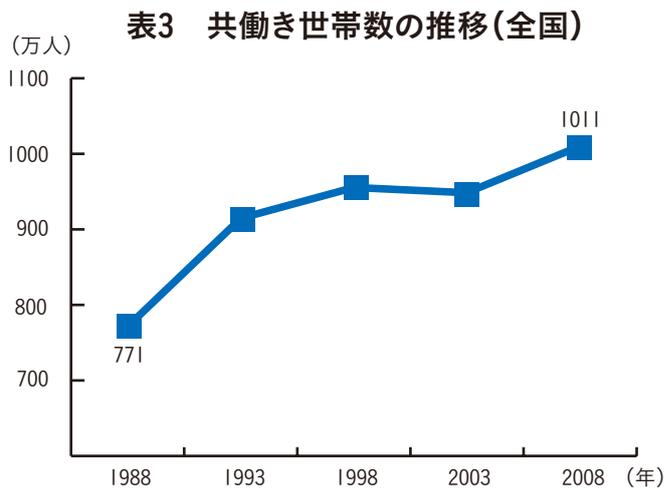
まず考えうるもっとも大きな原因は少子化です。厚生労働省は昨年九月二日に、平成二十一年度の人口動態統計の確定数を公表しました。それによると、合計特殊出生率は一・三七と昨年度とほぼ同率の数値となりましたが、出生数は減少しているという結果でした。右下の表2は出生数の推移を表したグラフです。これを見ると出生数は年々減少しており、第二次ベビーブームの期間である昭和四十八年の出生数と比べると、現在は約半分の

表2 出生数の推移



※平成20年人口動態統計月報年計(概数)の概況より引用

また、岡山県内の出生数の推移を調べてみると、昭和六十年の出生数は二万二千六百九十八人でしたが、平成二十一年の出生数は一万六千三百八十七人と、昭和六十年の出生数のおよそ三分の二程度に減少していることが分かりました(岡山県ホームページ『岡山県の出生数と合計特殊出生率の推移』より引用)。



※内閣府「男女共同参画白書」(平成21年度版)より引用

表4 幼稚園と保育園の違い

	幼稚園	保育園
所管	文部科学省	厚生労働省
時間	1日4時間が標準だが、預かり保育も可 夏休みなどの長期休業もあり	原則として1日8時間 夏休みなどの長期休業なし
給食	任意	義務
一日の教育保育時間	4時間(標準)	8時間(原則)
職員配置人数	1学級35人以下に1人を原則	0歳児3人に1人
		1、2歳児6人に1人
		3歳児20人に1人
		4、5歳児30人に1人

共働き世帯の増加と保育園との違い

園児数が減っている要因で、もうひとつ、共働き世帯の増加が考えられます。左の表3をみてください。これを見ると、共働き世帯が年々増加していることが分かります。

それでは、この共働き世帯の増加と幼稚園の園児数の減

少にはどんな関わりがあるのでしょうか。

その答えは幼稚園と保育園の違いにあります。そこでその違いを、表4で比較してみました。いくつか違いがありますが、ここで大きな特徴をあげるとすれば、幼稚園には夏休みなどの長期休業があるが、保育園にはそれがありません。給食が幼稚園は任意ですが、保育園は義務化されて

いること。そして、一日の教育保育時間が幼稚園は標準四時間に対して、保育園は原則八時間だということがあります。近年では、幼稚園でも預かり保育などを行うところが増えているようですが、長期休業の有無や給食のことなどを考えると、小さな子どもを持つ共働き世帯は保育園を選ぶほうがまだまだ多いのが現状のようです。

Chapter 3 ストップ! 少子化

行政・市民、それぞれにできること



赤磐市に限らず、全国で広がっている少子化の嵐。この少子化を少しでも食い止めるために私たちができることはないのでしょうか。

このページでは、赤磐市と市民のそれぞれが、どのような少子化対策を行っているのかをご紹介します。これを機に皆さんにもできる少子化対策を考えてみてください。

1 市の取り組み

安心して子育てできる環境づくり

市の子育て支援に関する施策や事業は「赤磐市次世代育成支援行動計画」に基づいて行われています。基本理念には「子どもたちの笑顔あふれるまちづくり」を掲げており、これを実現するために三つの基本目標を立てました。

子どもが健やかに成長できるように

一つは「すべての子どもが健やかに成長できるまち」で、すべての子どもが心身ともに健やかに成長できるように母子保健や青少年の健全育成、教育環境の整備、支援を必要とする子どもへの支援などを推進します。一歳六カ月児健診や二歳六カ月児歯科健診などはこれにあたります。

また、栄養改善事業などもあり、乳幼児健診で栄養指導や離乳食指導を行ったり、幼児クラブなどで、健康教育を行ったりして、幼いころからの正しい食習慣の定着を図っています。

ゆとりを持って子育てができるように

二つ目は「すべての子育て家庭が、喜びとゆとりを持って子育てができるまち」で、児童虐待や仕事と子育てとの両立支援、生活環境の整備などを推進しています。たとえば、市が以前から

助成を行ってきた乳幼児医療費はこれにあたります。この助成区分が、平成二十一年十二月一日より、それまで小学六年生までが対象だったものを、中学三年生まで年齢を拡大しました。また、小学生の一部負担もなくなり、対象者全員の医療費も無料化されています。

地域全体でバックアップを

三つ目は「地域全体で子育て支援に取り組むまち」です。これを行うために、地域でのネットワークづくりや地域での子育て支援制度などに取り組んでいます。

市内にある「放課後児童ク



ラブ」という施設はこれにあたります。これは仕事をしている人が安心して子どもを預けられる施設となっています。そのほかに「子育て支援センター」という子育ての相談や親子で楽しめるイベントなどを行っている施設もあります。

また、市が赤磐子どもNPOセンターに委託して発行している子育て情報誌「ふみりんく」があり、隔月で広報紙とともに全戸に無料配布しています。

2 市民の取り組み

ご当地ヒーローが 少子化対策のお手伝い

平成二十一年七月、黒本保育園でヒーローが誕生しました。その名は黒本戦隊クロレンジャー。彼らは園児数が減少している黒本保育園を盛り上げようと、手づくりの舞台を披露しています。

クロレンジャーはもともと、保育園の夏の行事の出し物として、園児の父親らが企画したものでした。はじめはダンボールに染色布という簡単なつくりでした。しかし、巧みなアクションや、サイリウムを使用して手を発光させるなどの細かい演出、ご当地ネタやギャグを盛り込ん



クロモトファイヤー

だストーリーは子どもたちの心をつかみ一躍人気者となりました。そしてその後、イベント会社から声がかかり、玉野市のおもちゃ王国で

開催された「ご当地キャラクターフェスティバル」に出演するときに衣装をリニューアル。面などは道具担当がFRP（繊維強化プラスチック）で制作しました。このクロレンジャー



クロモトスカイ

のショーには、キャストのほかにナレーション担当や脚本担当などがあり、公演の1カ月前からみんなが集まり、ほぼ毎日練習をするそうです。

また参加している父親の一人が「練習するだけでなく、父親同士の意見交換の場所にもなっている」と言うように、父親のコミュニケーションも形成されています。そのおかげで、たとえば園庭の草刈りなど、市に頼めば予算をつけないとできないことでも、親たち

の「そろそろ草伸びてきたから今度の休みにみんなで刈ろう」の一言で、週末には人が集まり、自主的に草刈りが行

われるそうです。そのことについてメンバーの一人は「保育園に子どもを預けたらそれでおしまいではないと思います。自分にできることがあればやっていく。そうやって自分たちが保育園に近づいていけば、共有する時間も増えます。それは先生と親、お互いの理解が深まるということですよ」と言います。つまり、保育園に子どもをみてもらって当たり前という姿勢ではなく、自分たちが保育園に対してできることがあればいつでも協力するという



クロモトパース

姿勢が、地域全体で子どもたちを育てることにもつながるのです。そうすることによって地域で子育てしやすい環境を作り、少子化対策にもつなげていきたいと参加者は語ります。

親の中には「子どもが卒業してもクロレンジャーを続け



クロモトシャイン

ていきたい」という人も多くいるようで、今後も黒本戦隊クロレンジャーから目が離せません。



三歳児の受け入れも可能に

—山陽幼稚園完成—

Chapter 4



長く、誰もが
快適に使える
環境に配慮した新園舎

山陽幼稚園の園舎は、統合した三園の園児たちの適正なクラス編成と、新たに三歳児を受け入れるための施設整備を目的に建設されました。この園舎はユニバーサルデザインを取り入れた、園児や職員が使いやすいものであるだけでなく、太陽光などの自然エネルギーを利用した、省エネルギーの施設としても設計されています。

内部は窓を大きくとり、外の光を取り入れやすいつくりになっており、室内全体が明るくなっています。園舎の中央を走る一本の長い廊下は全ての部屋に通じています。これにより、目的の部屋まで迷うことなく行くことができます。



また外部のデザインも、赤磐市の中核ゾーンとして、地域に調和のとれたものにするなどの工夫がなされています。



3月22日(火)に山陽幼稚園の竣工式が行われ、新たな幼稚園の園舎内のようすや設備がお披露目されました。

Sanyo Kindergarten

細部にまでこだわった
山陽幼稚園

この新園舎にはほかにも多くのこだわりがあります。その一つが「えほんのへや」です。この部屋は上から見ると八角形の特徴的な形で、現在は約千六百冊の本が所蔵されています。また、この部屋の壁には一枚のステンドグラスがはめ込まれており、明るく楽しい雰囲気になっています。

トイレは各保育室からすぐに行ける場所に設置されており、内部も明るく清潔感のあるつくりになっています。遊戯室には収納式のステー



ジや映写スクリーン、音響設備も整えられており、多彩な用途にも対応できるようになっています。



■山陽幼稚園

〒709-0811
赤磐市高屋434
☎・Fax:955-0309

アクセス
宇野バス「新道沼田」下車、
「沼田交差点」右折後徒歩5分

Chapter 5 こんな山陽幼稚園に

山陽幼稚園園長・赤磐市教育長インタビュー



— 幼児教育を考える —

三園の歴史を引き継いで、
笑顔輝く幼稚園に

赤磐市教育委員会 教育長 土井原 敏郎

人の一生の中で幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。この時期、家族や地域の人々、幼稚園の先生との温かい心の交流や遊び、生活を通して得られる体験は、人としてよりよく生きていくための基礎にな

ります。『三つ子の魂、百まで』という言葉があるように、幼児期に経験したことは、その子どもの体のどこかに記憶として残っているものです。そしてさまざまな記憶が、その人の人格形成に関係してくるのです。

四月八日(金)に、旧高陽、西山、高月幼稚園が統合され山陽幼稚園が開園しました。旧三園は旧村時代に設立され、半世紀以上の永きにわたって、それぞれの地域での幼児教育を担ってきた幼稚園で

ず、育とうとする子どもをより豊かに、よりよく育てていこうと思う心をもって、大人が共に考え、見守っていくことが大切です。

幼児期は知的・感情的な面でも、日々急速に成長し、社会性やコミュニケーション能力など、生活する上で必要な力の基礎が作られる重要な時期です。生活や遊びの中で経験しておかなければならないことを、幼児期に十分に行わせることは、将来、人として充実した生活を送る上で不可欠です。

身近に幼児がいる、いないにかかわらず、山陽幼稚園は、そんな旧幼稚園の歴史を引き継いで誕生した幼稚園です。子どもたちの笑顔輝く幼稚園として地域に定着していつてほしいと願っています。

今後は、保育園、幼稚園の連携をさらに深め、幼児教育の充実に努めていきたいと考えています。

今後とも市民の皆さんのご協力をよろしく願います。





子どもたちがみんなが仲よく、 笑顔いっぱい幼稚園にしていきたい

山陽幼稚園 園長 安井 知佐子

私は、旧高陽・西山・高月幼稚園の終わりから、山陽幼稚園の始まりへとかかわらせていただき、本当によかったという思いでいっぱいです。

旧高陽・西山・高月幼稚園に園長として勤務させていただき、閉園にあたって、地域の人たちの思いに直接触れてきました。そこでは米づくりの体験や地域の古墳めぐり、親子で経験した幼稚園行事など、古く受け継がれてきた伝統を知り、その重さを強く感じました。

また地域の人たちから「地元幼稚園がなくなるのはさみしいけど、子どもたちにとってはたくさん友達と触れ合えるところの方がいい」という声を聞き、適正な人数で幼児教育を受けさせたいという温かい思いに触れることもできました。

地域の皆さんのそういった思いがこもった山陽幼稚園で、子どもたちが今まで以上にたくさん友達の友達を作って、みんなが仲良く、笑顔いっぱい

の幼稚園にしていきたいと思っています。

山陽幼稚園の園章の背景にある桃の記号は、山陽幼稚園を取り巻くたくさんの人たちの大きな緑色の手が、桃色の子どもたちを優しく包んでいくように見えました。この園章のように、私たち教職員や保護者だけでなく、今まで出会った地域の人たちとともに子どもたちを育てていけたらと思います。

三つの地域が統合して一つ



山陽幼稚園 園章

の幼稚園になりましたが、一つになったからこそ、私はそれぞれの地域を、これからつなげていかなければならないと思います。それが、三つの幼稚園の園長を兼任し、統合した山陽幼稚園の園長としてここにいる私の役目だと思います。

**地域の思いをつなげていく
それが私の役目だと思います**



広がる和、つながるおもい

高陽幼稚園・西山幼稚園・高月幼稚園。これら三つの園舎は、三月でその役目を終えました。しかし、そこにある思いまでが終わりを迎えることはありません。山陽幼稚園の園歌をみても、その中には旧三園が生き続けています。

また、それぞれの幼稚園で育まれてきた思いは、子どもたちや先生、親、地域の人たちなど、さまざまな人たちの中で引き継がれ、新しい山陽幼稚園へとつながっています。それぞれの地域で幼稚園にかかわってきた人たちからも「新しい幼稚園になっても、ずっとかかわっていただけたら」という声が多く聞かれました。

これら三つの幼稚園は、山陽幼稚園へとその姿を変えても、いろいろな人たちから愛され続けているのです。

〈終わり〉



山陽幼稚園 園歌

作詞／高角 昌世
作曲／多田 望美

- 一、みどりのはっぱがそよそよと
ふるくさかえたこのりょうぐう
みんながうけつぐたからも
ともだちかがやく
さんようようちえん
- 二、おひさまあびてわらってる
やさしくさいたものはな
みんながそだつよすくすくと
ともだちのびゆく
さんようようちえん
- 三、こえをあわせてうたおうよ
みんながあつまるこのえんしゃ
こころはひとつてをつなごう
ともだちなかよし
さんようようちえん



中央図書館
☎ 955-0076
FAX 955-0083

赤坂図書館
☎ 957-2212
FAX 957-9450

熊山図書館
☎ 995-1273
FAX 995-3823

吉井図書館
☎ 954-9200
FAX 954-9201

★電話のかけ間違いが多発しています。番号をお確かめになって、おかけください。

利用案内

5月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■ 赤磐市内全図書館休館日

★開館時間 10:00～18:00
(中央図書館のみ木曜日は20:00まで開館)

★図書館休館日
毎週月曜日
館内整理日(12月を除く毎月最終金曜日)
年末年始(12/28～1/4)
特別整理期間

★はじめて本をかりるときはカウンターで「利用者カード」を作ってください。

免許証、健康保険証、生徒手帳など住所、氏名が確認できるものをお持ちください。
※市内に在勤・在学の人は勤務先・通学先のわかるものが必要です。
※小学生以下は、保護者が申請してください。

おはなしたまてばこ

- 日 時 / 5月21日(土) 14:00～15:00
- 場 所 / くまやまふれあいセンター
- 内 容 / 『かぞく』をテーマに、絵本の読み聞かせ、楽しいこと盛りだくさんのおはなし会です。いつもの紙芝居おじさんもやって来ます。みなさん!見に来てね!!

赤磐市立図書館貸出ベスト5

平成22年4月1日～平成23年3月31日

〈児童書〉

- ①『ことばどんどん1』
内田 麟太郎 / 文 132回
- ②『かいけつゾロリちきゅうさいごの日』
原 ゆたか / さく・え 128回
- ③『しろくまちゃんのほっとけーき』
わかやま けん / え 127回
- ④『ねないこだれだ』
せな けいこ / さく・え 123回
- ⑤『はらぺこあおむし』
エリック・カール / さく 117回

〈一般書〉

- ①『1Q84 BOOK1』
村上 春樹 / 著 新潮社 / 出版 157回
- ②『1Q84 BOOK3』
村上 春樹 / 著 新潮社 / 出版 147回
- ③『1Q84 BOOK2』
村上 春樹 / 著 新潮社 / 出版 144回
- ④『新参者』
東野 圭吾 / 著 講談社 / 出版 128回
- ⑤『告白』
湊 かなえ / 著 双葉社 / 出版 117回

〈DVD〉

- ①『崖の上のポニョ』
宮崎 駿 / 原作・脚本・監督 75回
- ②『ゲド戦記』
宮崎 吾朗 / 監督 61回
- ③『最高の人生の見つけ方』
ロブ・ライナー / 監督 57回
- ④『レミーのおいしいレストラン』
B・バード、Y・ピンカヴァ / 監督 54回
- ⑤『恐竜大進撃』
小林 快次 / 監修 51回

〈CD〉

- ①『Best LIFE』
Noriyuki Makihara / 歌 37回
- ②『ayaka's History 2006-2009』
絢香 / 歌 36回
- ③『スタジオジブリの歌』
安田 成美 ほか / 歌 34回
- ③『ピュア・ラヴ』
ASKA ほか / 演奏 34回
- ⑤『EXILE BALLAD BEST』
EXILE / 歌 33回

きらり☆しあー：こども版

- 日 時 / 5月21日(土) 14:00～
- 場 所 / 中央図書館 多目的ホール
- 内 容 / 『長靴をはいた猫』(50分)
あるところにしゃべる猫がいました。ある日、飼い主一家のお父さんが亡くなり、息子・カラバはしゃべる猫だけを連れて家を追い出されてしまいます。両親も、住む家も、何もない…と落ち込むカラバに、猫は長靴と袋を準備させました。さて、カラバのためにしゃべる猫はなにができるのでしょうか?

藤田桜絵本原画展

～新中央図書館開館3周年記念～

- 日 時 / 6月3日(金)～9日(木)
※ただし、6日(月・休館日)を除く
10:00～18:00(最終日は20:00まで)
- 場 所 / 中央図書館 多目的ホール
- 入場料 / 無料



▲きんのかちよう



▲おひめさまはほろほろぶくがすき



▲スパゲティならまけないわ



▲びのつきお

ギャラリートーク

- 日 時 / 6月4日(土) 14:00～15:00
藤田桜さんに、展示作品について制作意図やエピソードなど解説をしていただきます。申し込み不要。当日、原画展会場へお越しください。

<藤田桜プロフィール>

大正14年東京生まれ。
大学卒業後、婦人雑誌の編集者として出版の仕事に携わる。
昭和27年から約40年間、月刊絵本「よいこのくに」(学研)の表紙を担当した。
絵具の代わりに布地を切り貼りしながら画面を作る独自の手法を考案し、多くの絵本や絵画を創作・発表している。

第53回こどもの読書週間

4月23日～5月12日



《標語》
友だち100冊
つくるんだ

赤磐市総合計画

■基本計画の一部を改訂

平成十八年三月策定の第一次赤磐市総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されています。

このうちの「基本計画」を、策定から五年が経過したことを受け、今年三月に、急速に変化する社会経済情勢の中で時代に即した魅力と活力のあるまちづくりを推進するため、一部を改訂しました。

■実施計画を策定

市では、総合計画に基づき、平成二十三年度から平成二十五年度までの三年間に実施を予定する施策・事業を計画的に推進し、健全な行政運営を図るための実施計画を策定しました。

現在、景気の低迷による税収の大幅な落ち込みなどで、厳しい財政状況が続いており、今後とも行財政改革の断行が最優先かつ最重要の課題となっています。

市では、あらゆる面で歳出削減に取り組んできており、この計画に掲載された事業についても、引き続き事務事業の見直しや効率化に努める必要があります。

したがって、この計画上の事業やその事業費などは確定したもので

はなく、今後の財政状況で見直される可能性があります。

総合計画（実施計画を含む）は市ホームページか本庁企画課、各支所市民生活課でご覧いただけます。

■問い合わせ先

○本庁企画課

☎ 086(955) 2692

総合計画の基本目標ごとの事業費(平成23年度～25年度の3年間)

①一体感と和のある市民参画のまちづくり(市民活動)	305,530 千円
②自然と共生した快適で安全なまちづくり(生活環境)	12,576,001 千円
③健康で安心して暮らせるまちづくり(保健・医療・福祉)	13,504,871 千円
④産業振興による魅力と活力のあるまちづくり(産業振興)	1,489,224 千円
⑤心豊かで生きがいのもてるまちづくり(教育・文化)	2,318,699 千円
⑥財政基盤の安定したまちづくり(行財政)	27,843 千円
合 計	30,222,168 千円

中小企業助成制度を創設

市では、地域産業の活性化のため、中小企業を対象に「中小企業等

専門家派遣事業補助金」および「中小企業等ホームページ作成支援事業補助金」を新たに設けました。

◆中小企業等専門家派遣事業補助金

■対象者 市内中小企業者など(中小企業基本法第二条に規定する中小企業者など)

■対象経費 平成二十三年度中に岡山県中小企業支援センターまたは岡山県商工会連合会が行う専門家派遣事業を利用したときにかかるとる企業負担経費

■補助金額
○補助率 専門家派遣数一～二回目までは対象経費の全額
専門家派遣数三回目以降は対象経費の二分の一

○補助限度額

五万円(同一年度内合計)

■申請受付 四月一日(金)から申請順(予算の範囲内で終了します)

■申請方法 市ホームページ、商工観光課・各支所産業建設課窓口にある申請書に必要書類を添付して提出。

■その他 申請は、岡山県中小企業支援センター、岡山県商工会連合会が行う専門家の派遣事業申請後、早急にお願

いします。

◆中小企業等ホームページ作成支援事業補助金

■対象者 市内中小企業者など(中小企業基本法第二条に規定する中小企業者など)

■対象経費 平成二十三年度中に行うホームページの新規作成および大幅なりリニューアルについての経費。ただし、通信経費、パソコンなどハードウェアの購入に要する経費などは対象としない。(詳しくはお問い合わせ下さい)

■補助金額
○補助率 対象経費の二分の一

○補助限度額 五万円

■申請受付 四月一日(金)から申請順(予算の範囲内で終了します)

■申請方法 市ホームページ、商工観光課・各支所産業建設課窓口にある申請書に必要書類を添付して提出。

■その他 申請は、事業者手前(ホームページ開設、ソフト購入前など)にお願いします。着手後の申請は補助金交付対象となりませんのでご注意ください。

■問い合わせ先
○本庁商工観光課

☎ 086(955) 6175

国分寺の塔基壇整備完了

平成二十一年度から馬屋地区の国史跡備前国分寺跡保存整備事業に着手していましたが、このたび国分寺のシンボルであった塔基壇の復元が完了し、公開となりました。高さ六十以上と想定される木造の七重塔を支えた基壇（土台）は一辺約十八メートルの大きさです。中央には、心柱を支えた奈良時代当時の大石（心礎）が今も残り、周囲に模擬礎石十六個を置いています。北側には発掘調査時の写真をのせた解説板を設置しました。この保存整備事業は本年度以降も継続します。



▲復元された塔基壇

◆現地見学会開催のお知らせ

完成した巨大な基壇や礎石に上がついて、いにしへの備前国分寺の七重塔に思いをめぐらせてみてはい

かがでしょうか。塔基壇の整備完了に伴い、備前国分寺跡の現地見学会を開催しますので、奮ってご参加ください。担当者が解説します。

■日時 五月二十一日(土)

午後一時三十分～二時三十分

(小雨決行)

■場所 史跡備前国分寺跡

赤磐市馬屋一〇三六(山陽児童館

すぐ西)

■申し込み 不要(現地集合)

■参加費 無料

■問い合わせ先

○教育委員会社会教育課文化財係

☎086(955)0710

市立幼稚園・小学校・中学校教育環境整備審議会が最終提言を提出

市立幼稚園・小学校・中学校教育環境整備審議会は三月二十九日、教育長に最終提言を示しました。この最終提言は、平成二十年七月四日に教育長から、諮問された全ての事項の審議結果がまとめられたものです。

市立幼稚園・小学校・中学校について、子どもたちがより良い教育環境の中で効果的な教育が受けられるような適正規模と適正配置等基本的な考え方の検討が行われ、実施

する場合は、保護者や地域住民への十分な説明と協議を踏まえて、理解が得られるように進めることが重要だとしました。

この最終提言を受け、早急に教育委員会の方針を出し、学校環境を整えていきたいと考えています。

※提言は、市ホームページで公表しています。

■問い合わせ先

○教育委員会教育総務課

☎(955)6807



▲最終提言を提出

赤磐市営住宅公募のご案内

■募集団地

▼団地名／東窪田(東窪田三五二)

▼戸数／二戸 ▼規格／3DK

▼家賃月額(入居時)／一万七千六百円～二万六千二百円

■募集期間

五月二日(月)～十三日(金)

■申込方法

入居申し込みは本人か家族の人が赤坂支所産業建設課へ直接申し込みしてください。

※申し込み多数の場合は抽選となります。

※入居要件は、本庁都市建設課か支所産業建設課へお問い合わせください。

■問い合わせ・申し込み先

○赤坂支所産業建設課

☎(957)4824

監査委員に藤原光利さんを再任

識見者の監査委員に議会の同意を得て藤原光利さんを再任しました。任期は四月一日から四年間です。



理の状況

市職員の給与は、給与条例などの審議を通じ、また予算書や決算書で公表していますが、市民のみなさんに、より一層のご理解をいただくため、その状況についてお知らせします。

7.一般行政職の職務分類別職員数の状況(平成22年4月1日現在)

主な職務内容	主事補	主事	係長	主幹
行政職給料表(一)	1級	2級	3級	4級
職員数	22人	16人	121人	41人
構成比	7.9%	5.8%	43.7%	14.8%

主な職務内容	課長補佐	課長	部長	計
行政職給料表(一)	5級	6級	7級	
職員数	22人	45人	10人	277人
構成比	7.9%	16.3%	3.6%	100.0%

8.職員手当

①期末・勤勉手当(平成22年4月1日現在)

支給割合		
区分	期末手当	勤勉手当
6月期	1.25月分	0.70月分
12月期	1.50月分	0.70月分
計	2.75月分	1.40月分
制度上の段階、職務の級などによる加算措置		有

②時間外勤務手当(平成21年度決算)

支給総額	66,139千円
職員1人当たり平均支給年額	174千円

③退職手当(平成22年4月1日現在)

区分	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
1人当たり平均支給額(平成21年度)		18,734千円

1.人件費の状況(平成21年度普通会計決算)

住民基本台帳人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	〈参考〉平成20年度の人件費率
(平成21年度末) 44,921人	千円 18,108,080	千円 3,973,995	21.9%	23.7%

※人件費には、議員、首長などの報酬、給料などが含まれています。

2.職員給与費の状況(平成21年度普通会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当(期末・勤勉除)	期末・勤勉手当	計(B)	
476人	千円 1,752,485	千円 261,832	千円 660,479	千円 2,674,796	千円 5,619

※職員手当とは、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などです。

3.職員の平均給料月額および平均年齢の状況(平成22年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢	
一般行政職	赤磐市	321,490円	42.8歳
	国	325,579円	41.9歳

4.職員の初任給の状況(平成22年4月1日現在)

区分	赤磐市	国	
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円

5.職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成22年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	245,200円	294,080円	344,525円
	高校卒	207,200円	254,300円	294,150円

6.一般行政職の給与水準の状況(平成22年4月1日現在)

ラスパイレズ指数	95.1
----------	------

※ラスパイレズ指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

市職員給与・定員管

9.特別職の報酬等の状況(平成22年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	※期末手当支給割合		
		6月期	12月期	計
給料	市長 445,000円 (890,000円)	1.45 月分	1.65 月分	3.1 月分
	副市長 679,000円 (700,000円)			
報酬	議長 455,000円	1.6 月分	1.75月分	3.35 月分
	副議長 380,000円			
	議員 350,000円			

※実支給割合は、市長、副市長の場合、上記率に140/100を、議長、副議長、議員の場合、115/100を乗じて得た割合となります。

※給料の()内は、減額措置を行う前の金額です。

10.定員(部門別職員数)の状況(各年4月1日現在)

区分	職員数(人)		対前年増減数	主な増減理由
	平成22年	平成21年		
一般行政	議会	5	5	
	総務	88	95	△7 窓口集約・派遣中止
	税務	21	22	△1 事務の統廃合・縮小
	民生	55	60	△5 事務の統廃合・縮小
	衛生	48	43	5 ごみ処理施設建設事業による増
	労働			
	農水	21	24	△3 商工部門新設による減
	商工	10	2	8 企業立地事業、商工、観光事業強化
	土木	25	27	△2 事務の統廃合・縮小
	小計	273	278	△5
教育	122	119	3 業務の増加	
消防	84	80	4 消防力維持のための人員確保	
公営企業等	病院	40	43	△3 欠員不補充
	水道	11	15	△4 事務の統廃合・縮小
	下水道	11	15	△4 事務の統廃合・縮小
	その他	27	24	3 介護保険事業の強化
	小計	89	97	△8
合計	568	574	△6	

※職員とは、一般職の職員をいい、休職者・派遣職員を含み臨時・非常勤職員を除きます。

※職種などの計上方法が異なるため、他表の職員数と差を生じる場合があります。

④特殊勤務手当(平成22年4月1日現在)

区分	全職種	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成21年度)	20.3%	
支給対象職員1人当たり平均支給年額(平成21年度決算)	225千円	
手当の種類(手当数)	10	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務
防疫等作業手当	防疫作業従事職員	感染症の防疫業務
ごみ処理手当	ごみ処理作業従事職員	ごみの処理業務
下水処理手当	下水処理作業従事職員	下水の処理業務
放射線業務手当	診療エックス線技師	放射線を照射する業務
医師業務手当	医師	医師の業務
検査業務手当	臨床検査技師	検査の業務
夜間看護業務手当	看護師・准看護師	深夜の看護等の業務
出動手当	消防職員	救急救助、火災等への出動業務
夜間通信勤務手当	消防職員	夜間の通信業務
高所作業手当	消防職員	高所での訓練、消防活動業務

⑤その他(平成22年4月1日現在)

	区分	月額
扶養手当	配偶者	13,000円
	配偶者以外の扶養者	6,500円(配偶者がいない場合、うち1人については月額11,000円)
	満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子	5,000円加算/1人につき
住居手当	借家(月額12,000円を超える家賃を支払っている場合家賃の月額により)支給限度月額27,000円	
通勤手当	交通機関利用職員	定期代の月額(支給単位期間に基づく)支給限度額 55,000円
	交通用具利用職員	通勤距離区分により支給(月額2,400円～24,500円)

市役所の

人事異動



退職や併任の解除（三月三十一日付け）および職員の変更（四月一日付け）がありましたのでお知らせします。全体で二百人以上と多数におよぶため異動については課長級以上を掲載します。

四月一日付け（内は旧任）

●異動（部長級）

- ◇田中 泰／赤坂支所支所長（赤坂支所支所長兼赤坂支所市民生活課長事務取扱兼赤坂支所市民生活課赤坂環境センター所長事務取扱）
- ◇山田 長俊／熊山支所支所長兼市立赤磐市民病院事務局病院事務長（熊山支所支所長兼熊山支所健康福祉課課長事務取扱）
- ◇是松 英明／吉井支所支所長（吉井支所支所長兼吉井

●異動（課長級）

- ◇大森 敏孝／監査事務局事務局長（建設事業部下水道課課長）
- ◇光岡 睦代／総務部秘書課課長（市民生活部協働推進室室長）
- ◇岡本 衛典／総務部総務課課長（企画財政部財政課課長）
- ◇皿井 精二／総務部桜が丘出張所所長兼総務部いきいき交流センター所長（監査事務局事務局長）
- ◇岩本 武明／企画財政部企

- 支所市民生活課課長事務取扱兼吉井支所仁堀出張所所長事務取扱
- ◇塩見 祐一／会計管理者（会計管理者兼会計課課長事務取扱）
- ◇小川 弘晃／消防本部消防長（消防本部予防課課長）

画課課長（企画財政部企画課課長兼企画財政部行政改革推進室室長）

◇馬場 広行／企画財政部財政課課長兼行政改革推進室室長（総務部総務課課長）

◇近藤 常彦／企画財政部稅務課課長（市民生活部市民課課長）

◇梶尾 晶／市民生活部市民課課長（教育委員会教育総務課課長）

◇大森 ひとみ／市民生活部協働推進室室長兼人権・男女共同参画係係長事務取扱（吉井支所市民生活課課長補佐兼吉井支所市民生活課市民係係長事務取扱）

◇林 哲久／市民生活部環境課参事（赤坂支所産業建設課課長）

◇森 章／産業振興部農林課課長（熊山支所産業建設課課長）

◇荒島 正弘／建設事業部参事（検査担当）兼産業振興部参事（検査担当）（建設事業部下水道課参事兼建設事業部下水道課工務係係長事務取扱）

◇大上 直史／建設事業部水道課課長兼建設事業部水道課管理係係長事務取扱（赤坂支所健康福祉課課長）

◇榎原 哲哉／建設事業部下水道課課長兼建設事業部下水道課工務係係長事務取扱（吉井支所産業建設課課長）

◇杉本 進／建設事業部下

水道課課長兼教育委員会熊山図書館館長兼教育委員会熊山分室分室長）

◇福内 正浩／会計課課長（企画財政部企画課参事兼企画財政部企画情報政策係係長事務取扱）

- ◇道課参事（教育委員会熊山公民館館長兼教育委員会熊山図書館館長兼教育委員会熊山分室分室長）
- ◇黒田 靖之／赤坂支所市民生活課課長（教育委員会中央公民館館長）
- ◇岩本 良彦／赤坂支所健康福祉課課長（建設事業部水道課課長）
- ◇西岡 多津子／赤坂支所軽部保育園園長（吉井支所仁美保育園園長補佐）
- ◇若林 毅／赤坂支所産業建設課課長兼赤坂支所産業建設課産業振興係係長事務取扱（赤坂支所産業建設課参事兼赤坂支所産業建設課産業振興係係長事務取扱）
- ◇新本 和代／熊山支所市民生活課課長（総務部秘書課課長）
- ◇藤原 利一／熊山支所健康福祉課課長（熊山支所市民生活課課長兼熊山支所市民生活課総務係係長事務取扱）
- ◇小林 利夫／熊山支所産業建設課課長（教育委員会中央学校給食センター所長）
- ◇小坂 俊吾／吉井支所市民生活課課長兼吉井支所仁堀出張所所長（教育委員会吉井公民館館長兼教育委員会吉井図書館館長兼教育委員会吉井生涯学習センター所

長兼教育委員会吉井分室分室長）

◇松本 緑／吉井支所周匝保育園園長（教育委員会いわなし幼稚園園長）

◇奥田 吉男／吉井支所産業建設課課長（産業振興部農林課課長）

◇奥田 智明／教育委員会教育総務課課長（教育委員会社会教育課課長兼教育委員会青少年育成センター所長兼教育委員会山陽郷土資料館館長）

◇坪井 秀樹／教育委員会学校教育課兼教育委員会学校教育課学校教育係係長事務取扱（教育委員会学校教育課課長補佐兼教育委員会学校教育課学校教育係係長事務取扱）

◇安井 知佐子／教育委員会山陽幼稚園園長（教育委員会高陽幼稚園園長兼教育委員会高月幼稚園園長兼教育委員会西山幼稚園園長）

◇白井 桂子／教育委員会山陽西幼稚園園長（教育委員会ひかり幼稚園園長）

◇小林 一恵／教育委員会ひかり幼稚園園長（赤坂支所軽部保育園園長）

◇山崎 孝江／教育委員会いわなし幼稚園園長（赤坂支所笹岡保育園園長補佐）

◇徳光 哲也／教育委員会中央学校給食センター所長（教育委員会中央図書館館長）

◇正好 尚昭／教育委員会社

会

会



暮るしのかかりげー

平成23年
5月

㊦=休日当番医 (窓口受付9:00～17:00) (㊧)は(社)赤磐医師会管内の岡山市東区瀬戸町地域の休日当番医です
当番医については4月11日現在のものです。受診される場合は、あらかじめ確認してください。〈注〉5月15日の赤磐医師会病院の当番医は原則として小児科診療のみとなります。

Sunday 日	Monday 月	Tuesday 火	Wednesday 水	Thursday 木	Friday 金	Saturday 土				
<p>1 ●こどもの読書週間 おはなしかい 14:00～15:00 (中央図書館)</p> <p>2 ●消費生活相談 10:00～16:00 (本庁2階消費生活相談室) ●胃がん検診(山陽地域)</p> <p>3 ●山陽郷土資料館 ㊦山陽郷土資料館 ☎956-0700 ㊦ひらた整形外科 ☎954-0550 ㊦米井医院 ☎954-0550 ㊦うえおか内科医院 ☎952-5665</p>	<p>9 ●消費生活相談 10:00～16:00 (本庁2階消費生活相談室) ●胃がん検診(山陽地域)</p> <p>10 ●交通安全日 ●交通事故・交通違反ゼロの日 ●胃がん検診(山陽・吉井地域) ●ななかよスタンプ 10:00～12:00 (熊山図書館) ●1歳6か月児健診 受付時間12:45～13:15 (山陽保健センター)</p>	<p>4 ●絵本はとむだち [11・18・25日・6月1日]も開催 10:30～(中央図書館)</p> <p>5 ●おはなしいきまき☆ えほんといっしょ [12・19・26日・6月2日]も開催 11:00～(吉井図書館)</p> <p>6 ●消費生活相談 10:00～16:00 (本庁2階消費生活相談室) ●胃がん検診(山陽地域)</p>	<p>11 ●胃がん検診(山陽・吉井地域) ●ちいさなおはなしかい (25日も開催) 11:00～12:00(赤坂図書館) ●なやみごと(人権)・行政相談 13:00～16:00 (産業会館2階ふるさと交流室)</p> <p>12 ●消費生活相談 10:00～16:00 (本庁2階消費生活相談室) ●1歳6か月児健診 受付時間12:45～13:00 3歳児健診 受付時間13:00～13:15 (吉井保健センター) ●年金相談 10:00～15:00 (産業会館2階ふるさと交流室) ●胃がん検診(山陽地域)</p> <p>13 ●犯罪ゼロの日 ●胃がん検診(吉井地域) ●育児相談 受付時間9:45～10:30 (山陽保健センター) ●無料法律相談(要予約) 13:00～16:00 (産業会館2階ふるさと交流室) ●なやみごと(人権)・行政相談 10:00～12:00 (熊山支所2階第1会議室)</p>	<p>14 ●おはなしかい 11:00～(吉井図書館)</p>	<p>15 ●民話の寺小屋 (子ども向け民話の語り) 14:00～14:30(中央図書館)</p> <p>16 ●消費生活相談 10:00～16:00 (本庁2階消費生活相談室) ●胃がん検診(吉井地域)</p> <p>17 ●胃がん検診(熊山地域) ●乳児健診 受付時間12:45～13:15 (山陽保健センター)</p> <p>18 ●巡回無料法律相談(要予約) 10:00～15:00(吉井益徳講堂学習室) ●なやみごと(人権)・行政相談 13:00～15:00(吉井益徳講堂学習室) ●胃がん検診(山陽地域) ●2歳6か月児歯科健診 受付時間12:45～13:15 (山陽保健センター)</p> <p>19 ●消費生活相談 10:00～16:00 (本庁2階消費生活相談室) ●食生活相談・歯科相談 (赤坂地域) ●胃がん検診 受付時間13:30～14:30 (赤坂健康管理センター)</p> <p>20 ●交通事故・交通違反ゼロの日 ●胃がん検診(吉井地域) ●熊山支所育児相談 受付時間10:00～11:00 (熊山保健福祉総合センター3階えか)</p> <p>21 ●おはなしたまてばこ 14:00～15:00 (くまやまふれあいセンター) ●きらり☆ひあてー。こども版 14:00～(中央図書館)</p>	<p>1 ●赤磐医師会病院 ☎955-6688 ●越宗医院 ☎957-3035 ●吉井外科医院 ☎952-3331</p> <p>㊦山陽郷土資料館</p>	<p>㊦山陽郷土資料館</p>	<p>㊦山陽郷土資料館 ㊦桜が丘いきいき交流センター</p>	<p>㊦山陽郷土資料館 ㊦桜が丘いきいき交流センター ㊦山本クリニック ☎955-8868 ㊦森井内科 ☎957-3012 ㊦鈴木医院 ☎952-0205</p> <p>㊦山陽郷土資料館 ㊦アスカワ整形外科医院 ☎086-229-2611 ㊦森医院 ☎957-2400 ㊦間阪内科 ☎952-1717</p>	<p>●おはなしかい [14・21・28日・6月4日]も開催 10:30～(中央図書館) ●ゾツツンのおはなしかい [14・28日・6月4日]も開催 11:00～(赤坂図書館) ●無料観望会 19:00～21:30 (電天天文台公園)</p>

このページは外して利用ください。

山陽公民館主催講座

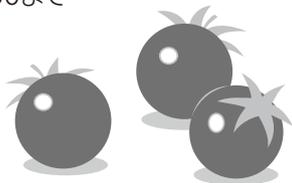
☎ 山陽公民館 (山陽 1-10 ☎ 955-9777)

★第10回 ブルーシャトーハートロック in コンサート 『心のふるさと民謡を訪ねて』～津軽三味線の響き～

- 日 時／5月28日(土) 14:00～15:00
- 場 所／山陽公民館(ホール)
- 出 演／中央公民館民謡グループ&山陽老人福祉センター民謡グループ
- 入場料・申し込み／不要

★プランターで夏野菜を作ろう

- プランターを使ってミニトマトを作ってみよう。
- 日 時／5月7日(土) 13:30～15:30
 - 場 所／山陽公民館
 - 講 師／藤原 靖 ■定 員／25人
 - 参加費／300円(ほか、実費200円)
 - 申し込み／前日17:00まで



赤坂公民館主催講座

☎ 赤坂公民館 (町苅田 507 ☎ 957-2211)

★たんぼほの会

1歳以上の保育園・幼稚園入園前の子どもと保護者の交流の場です。みんなで楽しく遊び、学びましょう。

- 日時・内容
5月11日(水) 10:00～11:00…リトミックほか
5月25日(水) 10:00～11:00…リトミックほか
 - 場 所／赤坂健康管理センター「多目的ホール」
 - 講 師／杉山 順子、大坂 叔司子
 - 参加費／無料
- ※毎月第2・第4水曜日(祝祭日は休み)に開催しています。



中央公民館主催講座

☎ 中央公民館 (下市 337 ☎ 955-0069)

★おいしく食べよう春野菜 ～地産地消弁当コンクール受賞レシピから～

- 日 時／5月24日(火) 10:00～
- 場 所／中央公民館 調理室
- 内 容／地元産の春野菜寿司
(エンダイブ巻き、黄ニラの手綱すし)
- 定 員／20人 ■参加費／500円
- 申し込み／5月9日(月)～

★おんりーわんMYカップを作ろう ～ポーセリン・アート～

- 日 時／5月28日(土) 10:00～12:00
- 場 所／中央公民館 美術工芸室
- 内 容／マグカップに絵を描いたりシールを貼ったりして、世界に1つのオリジナルカップを作りましょう。
- 定 員／10人 ■参加費／1,000円
- 申し込み／5月9日(月)～

高月公民館主催講座

☎ 高月公民館 (穂崎 848-1 ☎ 086-229-9777)

★遊びのボランティア養成講座『マジック入門』

簡単なマジックを覚え、家庭や職場、地域で披露し、皆さんを楽しませてあげましょう。

- 日 時／6月4・11・18・25日(土) 10:00～12:00
- 講 師／池上 尚見(津山奇術同好会会長・岡山県奇術連合会理事)
- 対 象／一般(初心者歓迎) ■定 員／15人
- 参加費／500円(全4回分・材料代含む)
- 申し込み／5月9日(月)～

西山公民館主催講座

☎ 西山公民館 (西中 220-1 ☎ 955-0777)

★シュークリームづくり教室

手軽にできるシュークリームを楽しく作ってみませんか。

- 日 時／6月18日(土) 9:00～12:00
- 場 所／西山公民館調理研修室
- 講 師／阿部 千枝子
- 対 象／中学生～成人
- 定 員／16人
- 参加費／300円
- 申し込み／5月25日(水) 9:00～



★講座の受け付けは、各館とも午前九時からで、すべて先着順です。

★定員のあるものは、定員になり次第締め切ります。



★ナイスミディ講座

化学物質に頼らず、自然の恵みを集めて作ります。アロマテラピーをベースに体に優しい生活を始めてみませんか。

■日時・内容

①5月17日(火) 10:00~11:30

「アロマテラピーハンドマッサージ」

②5月31日(火)10:00~11:30

「ハーブが香るハンドミルソープ(手こねせっけん)作り」

■場 所/熊山公民館 ①1階講座室 ②調理室

■講 師/アロマテラピー楽庵代表 佐野 純子

■対 象/一般 ■定 員/各15人

■参加費/材料代 ①300円 ②400円(どちらか一方だけ参加可)

■申し込み/5月9日(月)~

★山陽ふれあい公園の探検と自然観察会

ふれあい公園散策とトンボ・チョウなどの観察。

■日 時/6月12日(日) 9:30~11:30

〈雨天順延:6月18日(土)〉

■場 所/山陽ふれあい公園 ぼうけんの森

■対 象/なし(小学生以下は保護者同伴)

■定 員/20人 ■参加費/無料

■申し込み/開催日の前日まで

■その他/歩きやすい服装で、虫網・虫かごをお持ちください。

※詳しい内容についてはお気軽にお問い合わせください。



—その他公民館所在地・連絡先—

●吉井公民館(周匝136-1 ☎954-1379)

●笹岡公民館(坂辺9 ☎957-2214)

※電話をおかけの際は番号のお間違いのないようお気をつけください。

熊山公民館主催講座

☎ 熊山公民館 (松木 623 ☎ 995-1360)

★園芸講座~ガーデニングに関するQ&A~

バラが咲く時期、英国庭園を散策しながらガーデニングに関する知識を深めましょう。

■日 時/5月27日(金) 10:00~11:30

■場 所/熊山英国庭園

■講 師/熊山英国庭園ヘッドガーデナー
武本 高三

■対 象/一般 ■定 員/20人

■参加費/無料

■申し込み/5月9日(月)~



★ドキドキ講座『自然観察会』

自然大好き人間集まれ/市内に生息する動植物について観察してみよう。

■日 時/5月21日(土) 8:30~12:00(雨天中止)

■場 所/熊山山頂

■内 容/山頂の動植物観察

■対 象/なし ■定 員/30人

■参加費/無料 ■申し込み/開催日の前日まで

■その他/双眼鏡をお持ちの人は持参してください。



平成23年度

赤磐市の予算

一般会計 178億1,588万円

**市民の生活、福祉に
重点を置いた予算**

平成二十三年度予算が三月定例議会で可決されました。

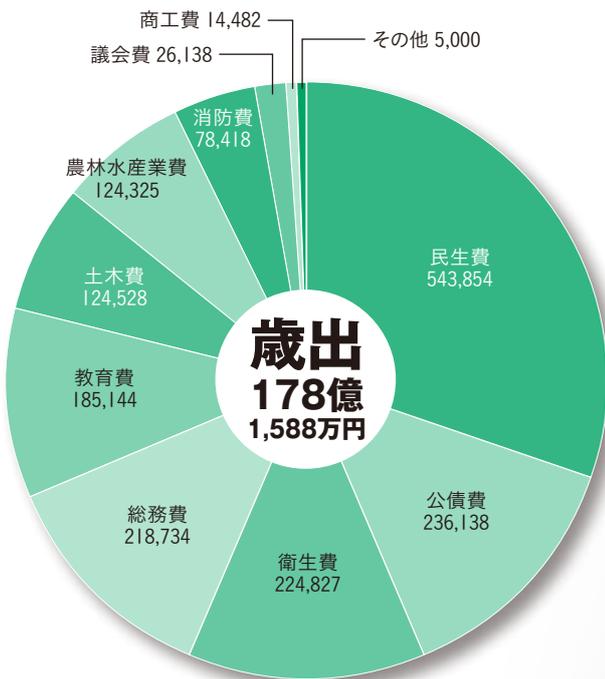
当初予算総額は、一般、特別、公営企業会計を合わせて三〇九億六七〇六万六千円で、対前年度比〇・九割の増額となりました。

財政健全化に配慮しつつ、市民の安心・安全の確保や子育て支援をはじめ、福祉施策の充実などに重点を置いた予算としています。

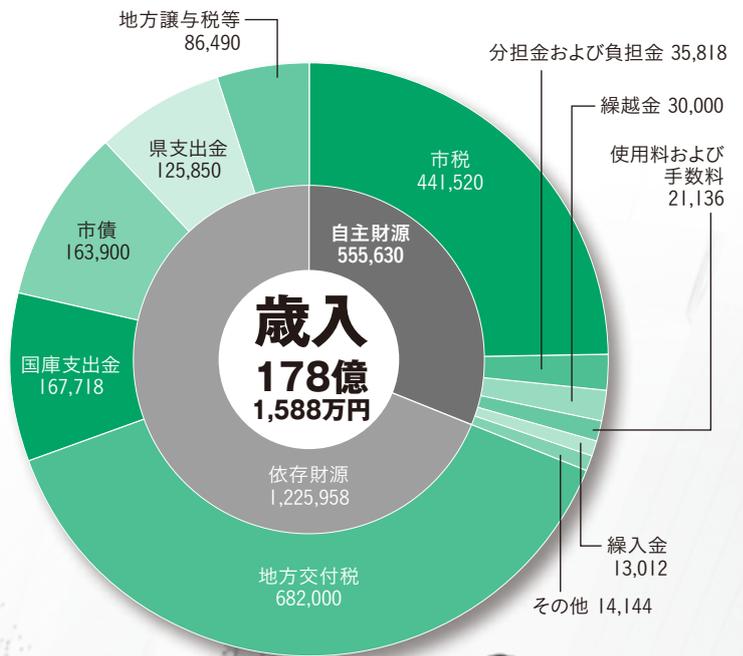
平成二十三年度一般会計予算の歳入では、景気の低迷により、市税が三年連続で減少するものの、地方交付税が増額となっています。

歳出では、子ども手当、中学三年生までの医療費無料化事業の継続、学校給食センター統合事業、学校施設耐震化など教育環境の整備に配慮するとともに、地デジ対策事業、市民バス運行事業、新ごみ処理施設建設事業、新消防庁舎整備事業、農作物鳥獣害防止対策事業など市民の安全安心なまちづくりのための経費が盛り込まれています。

■目的別歳出内訳 (単位:万円)



■歳入内訳 (単位:万円)



市民一人当たりに使われる金額

高齢者、障害者、児童の福祉の振興や、防災対策、健康管理など合わせて

395,487円

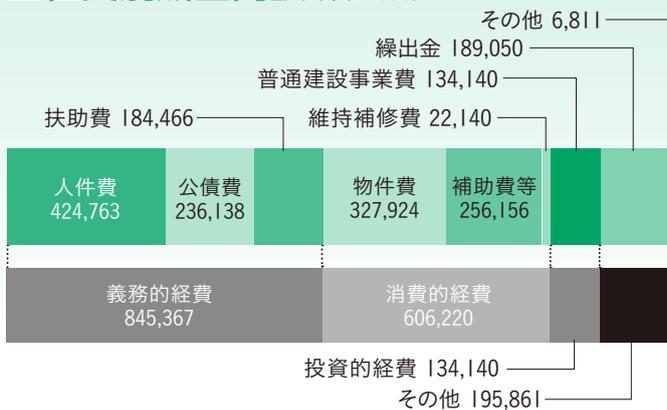
※平成23年4月1日現在の人口で計算



平成23年度一般会計予算の主な事業

■総務費 (単位:万円)	
公聴広報事業	2,316
市民バス運行事業	2,662
■民生費	
老人保護措置事業	1,329
介護予防・生活支援事業(配食サービスほか)	775
障害者支援事業	6,530
心身障害者医療費	7,680
コミュニティ施設整備	1,667
行政推進事業	4,561
防犯対策事業	2,427
交通安全対策事業	436
子ども手当	92,267
児童福祉施設運営など(保育園運営など)	110,746
生活保護費	27,942
■衛生費	
母子保健事業(妊婦・乳児健診など)	4,072
健康増進事業(がん検診、特定健診など)	5,476
予防事業(予防接種など)	11,879
乳幼児医療費事業	22,114
ごみ処理施設建設事業	35,582
■農林水産業費	
中山間地域対策事業	8,902
小規模土地改良事業(水路・農道改良など)	9,545
小規模ため池補強事業	11,710
ほ場整備事業	18,799
治山林道整備事業	1,524
松くい虫等防除事業	3,480
■商工費	
商工振興対策事業(商工会補助など)	2,383
観光事業(観光協会補助、観光施設管理など)	5,190
■土木費	
道路維持管理事業(市道維持補修など)	9,212
道路新設改良事業(堂講川水路、桂本山線など)	11,225
■消防費	
常備消防(人件費除く)	5,609
消防団	7,212
各地区消防施設整備	2,700
消防庁舎整備事業	9,262
■教育費	
適応指導教室運営事業	839
学校施設耐震補強事業	8,232
外国青年招致事業(外国語指導助手)	2,422
学校情報機器管理事業(情報機器整備外)	4,540
教科書改訂事業	2,100
文化財保護事業(備前国分寺跡保存整備事業など)	1,884
学校給食センター建設事業	3,430
■公債費	
元利償還金	236,137

性質別歳出内訳 (単位:万円)



会計別予算規模

会計名	予算規模(万円)
一般会計	1,781,588
特別会計	1,128,295
国民健康保険特別会計	489,524
後期高齢者医療特別会計	44,291
介護保険特別会計	351,959
簡易水道特別会計	23,485
下水道事業特別会計	210,965
宅地等開発事業特別会計	2,053
竜天オートキャンプ場特別会計	1,395
土地取得特別会計	1,834
財産区特別会計	2,789
公営企業会計	186,824
水道事業会計	113,707
赤磐市民病院事業会計	73,117
合計	3,096,707

用語の解説

- **一般会計**
住民の生活にかかわりの深い福祉、教育など幅広い範囲の事業を行う中心的な会計。
- **特別会計**
特定の収入で特定の事業を行い、一般会計とは別に経理する会計。国民健康保険、介護保険などがあります。
- **公営企業会計**
利益を受ける人の負担で経営をまかなう独立採算を原則とする会計。水道事業会計、病院事業会計があります。
- **地方交付税**
国が徴収した税金の中から地方自治体の財政状況に応じて交付されるお金。
- **国庫支出金・県支出金**
市が事業をする際に国や県から受ける負担金や補助金、委託金のこと。
- **繰入金**
主に市の積立金(基金)を取り崩して歳入に繰り入れるもの。
- **市債**
地方自治体が行う借金。この借金の元利償還金を公債費といいます。
- **自主財源**
地方自治体が自主的に収入できる財源。
- **依存財源**
国や県意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入財源。

情報BOX

情報ボックス内でお知らせする市役所関係の電話番号は下記のとおりです。

- ◎電話番号一覧
- 〔本庁代表〕 ☎955-1111
- ・秘書課 ☎955-4770
- ・企画課 ☎955-2692
- ・税務課市民税係 ☎955-0951
- ・市民課国保年金係 ☎955-1113
- ・協働推進室協働推進係 ☎955-4783
- ・協働推進室人権・男女共同参画係 ☎955-1114
- ・環境課 ☎955-5347
- ・健康増進課 ☎955-1117
- ・社会福祉課 ☎955-1115
- ・水道課工務係 ☎955-2744
- ・下水道課管理係 ☎955-2942
- 〔赤坂支所代表〕 ☎957-2222
- ・市民生活課 ☎957-4821
- ・健康福祉課 ☎957-4822
- 〔熊山支所代表〕 ☎995-1211
- ・市民生活課 ☎995-1214
- ・健康福祉課 ☎995-1293
- 〔吉井支所代表〕 ☎954-1111
- ・市民生活課 ☎954-1183
- ・健康福祉課 ☎954-1374
- 〔消防本部〕 ☎955-2244
- ・警防課救急係 ☎955-2254

健康福祉

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種の再開

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについては、国で行われた専門家の会議の結果、四月一日から再開されることになりました。引き続き同時接種も可能ですが、主治医の先生と相談し、接種を受けてください。

問い合わせ先

○本庁健康増進課

支給額（月額）変更のお知らせ（四月分から）

児童扶養手当

○児童一人の場合

全部支給／四万千五百五

十円

一部支給／四万千五百四十円～九千八百十円

○児童二人以上の加算額

二人目／五千円

三人目以降／一人につき三千円

特別児童扶養手当

対象児一人につき

一級（重度）／五万五千五百円（二百円減）

二級（中度）／三万三千六百七十円（百三十円減）

特別障害者手当等
特別障害者手当／二万六千三百四十円（百円減）

特別障害者手当等

障害児福祉手当／一万四千三百三十円（五十円減）

障害児福祉手当／一万四千三百三十円（五十円減）

経過的福祉手当／一万四千三百三十円（五十円減）

経過的福祉手当／一万四千三百三十円（五十円減）

問い合わせ先

○本庁社会福祉課

児童扶養手当の取り扱いが変更

障害基礎年金の子の加算の範囲が拡大されることで、児童扶養手当の取り扱いが変更になりました。

児童扶養手当については、対象児童が障害基礎年金の加算対象になっている場合は、手当を受給することができます。しかし、平成二十三年四月分から障害基礎年金で子の加算が見直されます。その結果、障害基礎年金の子の加算対象となっている児童でも、児童扶養手当額が障害基礎年金の子の加算額を上回る場合は、児童扶養手当を受給することができません（ただし、一人の児童が、児童扶養手当と障害年金の子の加算の両方を受け取ることとはできません）。

※両親の一方が児童扶養手当施行令で定める障害の状態にあることで、配偶者に支給される児童扶養手当と障害年金の子の加算で受給変更が可能になります。

※今回の変更では、母子・父子世帯の人は、受給変更ができません。

問い合わせ先

【障害年金加算について】

○岡山東年金事務所

☎086(270)7929

【児童扶養手当制度について】

○本庁社会福祉課

○各支所健康福祉課福祉係

せん）。

歩行が困難な人に、岡山県が利用証を交付し、駐車場を利用できる人を明確にし、利用証を持つ人が駐車スペースを優先的に利用できるようにするものです。

なお「駐車禁止除外指定車標章」などをお持ちの場合でも、利用証の交付なしでは、対象の駐車スペースは使用できません。

申請について

窓口・郵送にて受け付けています。

【窓口申請】

○岡山県障害福祉課

○各県民局

○本庁社会福祉課

○各支所健康福祉課

【郵送申請】

○岡山県障害福祉課

〒700-8570

岡山市北区内山下二ノ四ノ六

問い合わせ先

この制度は、障害などで

『ほっとパーキングおかやま』

駐車場利用証制度

この制度は、障害などで

『ほっとパーキングおかやま』

駐車場利用証制度

この制度は、障害などで

『ほっとパーキングおかやま』

駐車場利用証制度

○岡山県障害福祉課

☎086(226)7343

○本庁社会福祉課社会福祉係

国保・年金

特定健診のお知らせ

心臓病・脳卒中・糖尿病予防のために四十から七十四歳の人を対象に健康診査を行います。赤磐市国保に加入されている人は七月月上旬に通知します。社会保険に加入されている人は、保険者にお問い合わせください。

健診後、生活習慣病の発症リスクの高い人には、保健指導が行われます。

年に一回は健診を受けて、自覚症状がないままに進行する生活習慣病の早期発見・予防につとめましょう。

問い合わせ先

○本庁市民課国保年金係

税

平成二十三年 度 軽自動車税減免申請

身体・精神に障害のある人が通学・通院・通所・仕事のために使用する軽自動車は、その障害の等級で軽自動車税が減免されます（ただし、自動車税を減免されている人は軽自動車税の減免を申請することはできません）。
該当者は、納税通知書到着後に担当課で手続きを行ってください。

減免対象者

○軽自動車を所有する人で身体障害者手帳か精神障害者保健福祉手帳などを持っている人（等級によつては該当にならないこともあります）

○身体障害者などと同居している人で、軽自動車を常時介護に使用している人（ただし、車の所有者は原則身体障害者など本人）

申請期限 五月二十四日(火)

申請に必要なもの

○平成二十三年度軽自動車
税納税通知書

○印鑑

○運転免許証

○身体障害者手帳または精神障害者手帳など

○車検証（車検がある車）

そのほかご不明な点はお尋ねください。

問い合わせ・申し込み先

○本庁税務課市民税係

○各支所市民生活課

自動車税は五月三十一日 までに納付しましょう

自動車税の納期限は五月三十一日です。納期限までに納付してください。車検時納付は認められません。

また、領収書についている納税証明書は、車検を受ける際に必要ですので、大切に保管しておいてください。

自動車税は四月一日現在の名義人に一年分課税されます。次のような場合は、岡山運輸支局で車検証の變更手続きをしてください

（手続きをしないといつまでも課税されます）。

○他人に譲渡した場合

○新車購入時に下取り車として出した場合

○住所を變更した場合

○廃車した場合

問い合わせ先

【自動車税】

○岡山県自動車税事務所

☎086(273)9295

○岡山県備前県民局税務部

☎086(233)9811

☎9814・9808

【車検証の變更】

○岡山運輸支局

☎050(5540)2072

おいしい 国際交流

スリランカ料理 参加者募集

赤磐市国際交流協会では、スリランカの家庭料理を通じた交流を行いますので、奮ってご参加ください。

■日時／5月15日(日)

午前11時～午後1時30分

■場所／中央公民館1階調理研修室

■講師／マドウシャンさん

■料理／激辛カレー、ほか1品

■参加費／会員無料

会員以外300円

小学生以下無料

■用意するもの／エプロン・タオル

■定員／25人(先着順)

■申込期限／5月9日(月)

●問い合わせ・申し込み先／本庁企画課

※市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、二十ページ右端の電話番号一覧をご覧ください。

募 集

ウォーキング大会 参加者募集

生活習慣病予防に、より効果的な歩き方を学びませんか。この教室は、市愛育委員協議会、市栄養改善協議会の共催で行います。

日 時 五月二十五日(水)

午前九時三十分～十一時三十分

集合場所 吉井会館前（吉井支所西側）

内 容

体脂肪を燃焼するのに効果的な歩き方を学びながら吉井支所近くの土手を歩きます。

※雨天の場合は、吉井公民館二階ホールで体操をします。

指 導 高見博子・岸弥生

先生（健康運動指導士）

持参品 タオル、お茶、帽子など

申込締め切り日

五月十三日(金)

申し込み先

※市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、三十ページ右端の電話番号一覧をご覧ください。

- 本庁健康増進課
- 各支所健康福祉課保健係

**救命講習へ参加しませんか？
救命の主役はあなたです！**

大切な人・大切な命を守るために、適切な応急手当ができるようになりませんか？年齢・性別は問いません。奮つての受講をお待ちしています（受講者が少数の場合、やむを得ず中止になることもありますので、ご了承ください）。

日 時 五月二十二日(日)

午前九時～正午

場 所 赤磐市消防署東出張所会議室

張所会議室

受講人数 十人程度

申込期限 五月十五日(日)

参加費用 無料

問い合わせ先

○消防本部警防課救急係

相 談

※市内いずれの場所でも各相談は受けられます。相談は無料で秘密は堅く守られます。



相談内容	日 時	場 所	問い合わせ先
【消費生活】	5月2日(月)、6日(金)、9日(月)、12日(木)、16日(月)、19日(木)、23日(月)、26日(木)、30日(月)、6月2日(木) 午前10時～午後4時	本庁2階 消費生活相談室	本庁協働推進室
【無料法律】 ※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 奥田哲也・賀川進太郎	5月13日(金) 午後1時～4時	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進室 人権・男女共同参画係
	6月3日(金) 午後1時～4時		
【巡回無料法律】 ※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 小松原玲子	5月18日(水) 午前10時～午後3時	吉井会館 農事実習室	吉井支所 市民生活課
【なやみごと（人権）】 【行政】	5月11日(水) 午後1時～4時	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進室 人権・男女共同参画係
	5月13日(金) 午前10時～正午	熊山支所2階 第1会議室	熊山支所 市民生活課
	5月18日(水) 午後1時～3時	吉井会館 農事実習室	吉井支所 市民生活課
	6月1日(水) 午前10時～午後3時	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進室 人権・男女共同参画係
		赤坂健康管理 センター	赤坂支所 市民生活課
6月3日(金) 午前10時～正午	熊山支所2階 第1会議室	熊山支所 市民生活課	
【なやみごと（人権）】	6月1日(水) 午前10時～正午	熊山支所2階 第1会議室	熊山支所 市民生活課
	6月1日(水) 午前10時～午後3時	吉井会館 農事実習室	吉井支所 市民生活課
【多重債務相談】	随時（土、日、祝日は除く） 破産・任意整理の相談は、相談日以外でも弁護士による電話相談として受け付けを行っています。		本庁協働推進室 人権・男女共同参画係

熊山支所育児相談

日時 五月二十日(金)
午前十時～十一時

場所 熊山保健福祉総合センター(ほほえみ)

対象 熊山地域の乳幼児
持参品 母子健康手帳

内容 身体計測・育児相談・栄養相談

問い合わせ先
○熊山支所健康福祉課保健係

多重債務無料法律相談会

日時 五月十四日(土)
午前十時～午後三時

場所 岡山県備中県民局(会議棟一階会議室)
倉敷市羽島一〇八三

※事前予約は不要

問い合わせ先
○岡山県くらし安全安心課
☎086(226)7346

『年金相談』(※要予約)

日時 五月十二日(木)
午前十時～正午
午後一時～三時

場所 産業会館二階ふるさと交流室

相談員 岡山東年金事務所
年金専門官

※相談日は今年度から完全予約制になります。あらかじめ相談時間を予約してください。

予約受付・問い合わせ先
○本庁市民課国保年金係

食生活・歯科相談

栄養士と歯科衛生士がご相談に応じます。「自分の適正エネルギーを知りたい」「健診データを改善したい」「血糖・中性脂肪ほか」「歯の手入れ方法を知りたい」など、お気軽にご相談ください。

日時 五月十九日(木)
午後一時三十分～二時三十分

場所

赤坂健康管理センター
持参品
○健診データなど相談に必要な資料
○大さじ一杯程度のみそ汁(塩分測定希望の人)

問い合わせ先
○本庁健康増進課

お知らせ

市ホームページ更新

市ホームページのトップページを更新しました。今回の更新は、トップページのレイアウト変更のみで、ほかのページやアドレスなどは今までどおり、変更はありません。

アドレス <http://www.city.akaiwa.lg.jp/>

問い合わせ先
○本庁秘書課

平成23年度 備前保健所東備支所相談事業

※心の健康相談は、備前保健所東備支所、出張相談会場のどこでも受けることができます。

実施場所	事業名	内容	開催日・受付時間
備前保健所東備支所	特別健康相談(要予約)	エイズ、クラミジア、梅毒、B型肝炎、C型肝炎に関する相談および採血	毎月 第2・4木曜日 9:30～11:30
	骨髄バンク登録(要予約)	登録受付および採血	毎月 第2・4木曜日 9:30～11:30
	心の健康相談(要予約)	うつ、認知症、アルコールなどの薬物依存、ひきこもり、その他の心の健康などについての精神科医などによる相談	毎月 第2木曜日 13:30～14:30 毎月 第4水曜日 13:30～14:30
	子どもの発達支援相談(要予約)	身体および精神面で経過観察を必要とする乳幼児の専門的な診察および相談	6月、9月、12月、2月の 第3金曜日 13:00～15:00
	病態別栄養相談(要予約)	糖尿病、腎臓病、肝臓病などの食事療法の相談	随時実施(予約時に相談日時を決めます)
	思春期の心の健康相談(要予約)	思春期・青年期の心の健康および精神科医などによるひきこもりの相談	隔月(予約制) 13:30～14:30
備前市備前保健センター	心の健康相談(要予約)	うつ、認知症、アルコールなどの薬物依存、ひきこもり、その他の心の健康などについての精神科医などによる相談	奇数月 第1火曜日 13:30～14:30

●問い合わせ先/備前保健所東備支所:和気町和気487-2 ☎0869-92-5180 FAX 0869-92-0100
備前市備前保健センター:備前市東片上126 ☎0869-64-1820

※市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、三十ページ右端の電話番号一覧をご覧ください。

市指定給水装置工事事業者と
下水道排水設備工事店の指定申請

市の指定を受けようとする、給水装置工事や排水設備工事を行う事業者の指定申請（水道は新規、下水道は新規・更新）を次のとおり受け付けます。

受付期間 六月一日(水)～三十日(木)（土・日を除く午前八時三十分～午後五時三十分）

申請受付場所

- 給水装置工事】
○本庁水道課工務係
- 【下水道排水設備工事】
○本庁下水道課管理係

資源回収推進活動団体の登録は六月末までに

ごみの減量と再利用を図るために、市では資源回収推進活動団体の登録を毎年行っています。今年度、実施予定の団体は、六月三十日(木)までに担当課へ資源回収推進活動登録申請書を提出してください。

※市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、三十ページ右端の電話番号一覧をご覧ください。

対象団体

次の①～④全てに該当していること。

- ①自治会、PTA、子供会などの地域住民で構成する団体
 - ②回収を年二回以上実施する団体
 - ③営業目的でない団体
 - ④市の資源ごみ収集日以外に活動する団体
- 問い合わせ・提出先**
○本庁環境課
○各支所市民生活課

赤十字活動資金にご協力お願いします

「赤十字社員増強運動月間」が今年も五月を中心に全国的に行われます。日本赤十字社は、災害発生時だけでなく、年間を通じて地域に密着した活動を行っています。

この活動は、「多くのボランティアの力」と「地域の皆さんにご協力いただいた社費（会費）」という二本の柱で支えられています。

消費のアドバイス vol.11

赤磐市消費生活相談室では

悪質商法による被害、訪問販売・通信販売などの消費生活上のトラブルや悩みについて相談を受けています。不安に思ったら、お気軽にご相談ください（相談無料・秘密厳守）。

●相談日 月・木曜日

午前十時～午後四時

（電話・来所相談）

※相談日以外は、協働推進室で相談に応じています。

●場所

本庁二階消費生活相談室

●相談を受ける場合

- 相談は、事情の分かる本人が望ましいです。
- 事前に相談内容を簡単にまとめておいてください。
- 契約書、保証書、パンフレットなど相談に関する資料をご用意ください。

■消費生活出前講座

地域の会合などに出向いて、消費者トラブルの現状や対処法などについての話をしています。

○消費者トラブルにあわないための「ポイント」「対処法」を知りたい

○いろいろなトラブルを聞くけど、赤磐市ではどうなの？

など、詳しくは協働推進室にお問い合わせください（一グループあたり十人以上でお申し込みください）。



▲いきいきサロンでの出前講座

●問い合わせ先／本庁協働推進室

ます。

ご家庭へ町内会の役員の方が訪問しましたら、社員加入へのご協力をお願いします。

問い合わせ先

- 本庁社会福祉課
- 各支所健康福祉課

「岡山県南広域都市計画区域の整備、開発および保全の方針（岡山県決定）」の変更原案の縦覧と公聴会の開催

縦覧期間 五月二十日(金)～

六月三日(金)

※土・日を除く開庁時間内に限ります。

意見書の提出

公聴会で意見を述べようとする人は、六月三日(金)までに所定の様式で意見書を次の提出先に提出してください。

縦覧場所・意見書提出先

- 岡山県都市計画課、赤磐市都市建設課
- 公述人の選定

意見書を提出する人が多数の場合、公述人の人数が

時間を制限することがあります。また、原案に関係ない意見は述べることができません。

公聴会日程

- 日時／七月一日(金) 午後一時三十分～
- 場所／岡山市役所本庁舎 七階大会議室

問い合わせ先

- 岡山県都市計画課 〒700-8570

岡山市北区内山下二ノ四ノ六 ☎086(226)7492

※期間中に意見書の提出がなかった場合、公聴会は中止されます。中止の場合は県公報で通知されるほか県都市計画課ホームページに掲載されます。

みんなの人権一〇番

差別・暴行・虐待・セクハラ・パワハラ・いじめ・体罰・名誉棄損・プライバシー侵害などあらゆる人権問題についての相談をお受

けします。

受付時間 平日／午前八時

三十分～午後五時十五分

相談担当者 法務局職員・

人権擁護委員

連絡先

☎0570(003)110

※PHS・一部のIP電話などからはご利用できない場合があります。



国民健康保険税の税率改正

4月1日から国民健康保険税の税率が改正されました。改正されたのは国民健康保険税の後期高齢者支援金分で、赤磐市国保が後期高齢者支援金として支払う金額が、国民健康保険税の後期高齢者支援金分を大幅に上回っていて、3年間で約1億8千万の赤字となっています。今回、この赤字部分を解消するため税率が改正されました。なお、医療給付費分、介護納付金分については、改正はありません。また、課税限度額も改正されました。

区分		改正前	改正後
医療給付費分 (加入者全員)	所得割	8.1%	8.1%
	均等割	23,000円	23,000円
	平等割	21,000円	21,000円
	課税限度額	500,000円	510,000円
後期高齢者支援金分 (加入者全員)	所得割	1.7%	2.6%
	均等割	6,000円	7,900円
	平等割	5,000円	6,000円
	課税限度額	130,000円	140,000円
介護納付金分 (40歳以上65歳未満の人)	所得割	1.7%	1.7%
	均等割	7,800円	7,800円
	平等割	5,500円	5,500円
	課税限度額	100,000円	120,000円

●問い合わせ先／本庁税務課

※市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、三十ページ右端の電話番号一覧をご覧ください。

和気鶴飼谷温泉
休館日のお知らせ

設備機械点検のため、次の日は休館します。

休館日 五月二十五日(水)～

二十六日(木)

なお休館に伴い管内無料

送迎バスも運休します。

問い合わせ先

○和気鶴飼谷温泉

☎0869(92)9001

消費生活講座

日時 五月二十日(金)

午後一時三十分～三時

場所 岡山県消費生活セ

ンター研修室

内容 人権問題としての

悪質商法問題

講師 (社)日本消費生活ア

ドバイザー・コンサルタ

ント協会

問い合わせ・申し込み先

○岡山県消費生活センター

☎086(226)1019

5月12日から18日は民生委員・児童委員の日活動強化週間

◆5月12日は「民生委員・児童委員」の日

大正6(1917)年5月12日に全国で初めて岡山県済世顧問制度設置規定が公布されたことから、民生委員・児童委員の活動を広く皆さんに知ってもらうため、昭和52(1977)年に、毎年この日を「民生委員・児童委員の日」とすることを決めました。

◆あなたのまちの相談相手～民生委員児童委員はいつもそばにいます～

市内には担当区域をもつ「民生委員児童委員」が113人、主に児童福祉に関する事を担当する「主任児童委員」が9人います。困ったときは、お気軽にご相談ください。

ぜひこの機会に自分が住んでいる地区の民生委員が誰であるかを確認してみてください。

●問い合わせ先／本庁社会福祉課・各支所健康福祉課

栄養教室受講生募集

●スケジュール

回	開催日時	内容	場所
1	5月20日(金) 10:00～13:00	開講式／食品衛生・禁煙	中央公民館
2	5月25日(水) 9:30～12:00	ウォーキング教室	吉井地域
3	7月22日(金) 10:00～13:00	栄養の基礎知識	中央公民館
4	8月26日(金) 10:00～13:00	地域で健康づくり	
5		骨粗しょう症予防	
6	9月29日(水) 10:00～15:00	災害時に役立つ食の備え	
7		減塩・高血圧予防	
8	10月21日(金) 10:00～13:00	元気長生き!高齢期の食生活	
9	11月15日(火) 10:00～15:00	糖尿病予防	
10		自分の住むまちを知る ～赤磐市保健衛生の概況～	
11	12月5日(月) 10:00～13:00	自分でお魚をさばってみよう	
12	1月予定 午後	メタボリックシンドローム予防	
13	2月予定	アロマでリラックス／修了式	

- 対象者／健康づくりに興味があり、学んだことを地域に広めてくださる人、原則全回出席できる人
- 定員／三十人程度(定員になり次第締め切ります)
- その他／八割以上出席した人には修了証書を授与します。
- 問い合わせ・申し込み先
本庁健康増進課・各支所健康福祉課保健係

※市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、三十ページ右端の電話番号一覧をご覧ください。

おでかけ市長室開催

市のまちづくりにより市民の意見を幅広く反映させるために、公聴事業を実施します。

内容

① 市民十人以上で構成されている区・町内会や市民団体からの依頼により、市内のご希望の場所に市長が出向きます。

② 開催日の一カ月前までに申込書を提出していただき、代表者と協議のうえ実施します。

③ 今年度の開催は合計十回（一団体につき年間一回まで）を予定しています。

問い合わせ先

○本庁秘書課



平成23年 赤磐市火災・救急・交通事故発生状況

■平成23年赤磐市火災・救急発生状況(3月)

	火 災 別				計	救 急 別				計
	建物	林野	車両	その他		交通	急病	一般	その他	
本署	0 (1)	1 (2)	0 (1)	1 (4)	2 (8)	14 (32)	45 (135)	19 (37)	16 (43)	94 (247)
東出張所	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	3 (7)	26 (59)	6 (12)	4 (14)	39 (92)
北出張所	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	2 (3)	11 (38)	3 (13)	3 (4)	19 (58)
計	0 (1)	1 (2)	1 (2)	2 (5)	4 (10)	19 (42)	82 (232)	28 (62)	23 (61)	152 (397)

※()は平成23年の累計

■平成23年赤磐市交通事故発生状況(3月)

赤磐警察署調べ

	総件数	人身 件数	死亡 者数	重傷 者数	軽傷 者数	物損 件数
23年3月中	84	29	0	4	39	55
22年3月中	108	39	0	3	38	69
増 減	-24	-10	0	1	1	-14
23年3月末	257	74	2	9	103	183
22年3月末	241	80	0	5	108	161
増 減	16	-6	2	4	-5	22

～ 交差点 急ぐ気持ちに一呼吸 ～

春の交通安全県民運動

5月11日(水)から20日(金)までの10日間、「交通ルール 守って広げる 無事故の輪」をスローガンに「春の交通安全県民運動」が県下一斉に展開されます。交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図りましょう。

【最重点目標】

- 子どもと高齢者の交通事故防止

【重点目標】

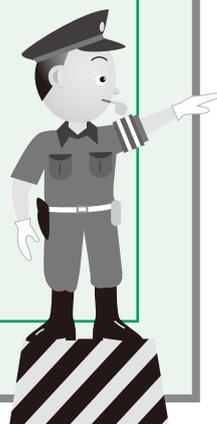
- 自転車の安全利用の推進
(※岡山県自転車安全利用5則の周知)
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 交差点における正しい通行の徹底

◎春の交通安全県民運動出発式および街頭啓発活動

- 日 時／5月11日(水) 9:00～
- 場 所／本庁舎前駐車場
- 内 容／県知事からのメッセージの伝達、交通安全宣言、市内4カ所でドライバーに向けての街頭啓発

〈岡山県自転車安全利用5則〉

- ①自転車は車道が原則。歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
 - 飲酒運転 ●二人乗り
 - 並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号順守と一時停止
 - 安全確認 ●運転中の携帯電話
 - 傘さし運転の禁止
- ⑤子どもはヘルメットを着用



※市役所関係の問い合わせ先などの電話番号は、二十ページ右端の電話番号一覧をご覧ください。

全国大会出場おめでとう！

※全国大会出場のご紹介は、本人の申し出により掲載しています。

第八十三回日本学生氷上競技選手権大会(北海道)

○上智大学一年
岩川菜摘木(西中)



大会結果

第三回赤磐市体育協会会長杯 混成バレーボール大会

- 優勝：シユパール
- 準優勝：スマイル
- 第三位：レッドさん
- 第四位：ZERO
- 第五位：さくら

第十回赤磐市射撃大会結果

- 三月二十日(日) 備前射撃場で赤磐市射撃大会が開催されました。結果は次のとおりです。
- 優勝：藤原 輝雄(尾谷)
 - 準優勝：本徳 丈彦(沼田)
 - 第三位：松田 典章(可真下)
 - 第四位：山本 勝敏(岩田)
 - 第五位：重利 隆一(東軽部)
 - 第六位：兼崎 勝信(町刈田)

募集

赤磐市卓球教室

楽しく卓球を学びませんか。初心者大歓迎です。

【日時】 五月九日・十六日・二十三日・三十日・六月六日(午後八時～十時)

【場所】 高陽中学校体育館

【指導者】 市卓球協会

【参加費】 千円

【持ち物】

運動のできる服装・体育館シューズ・卓球ラケット(持っている人・タオル・お茶など)

【定員】 二十人

【申込締め切り日】 五月八日(日)

【申し込み先】

○スポーツ振興課(石原)

第九回赤磐市体育協会会長杯 バドミントン大会

【開催日】 五月二十九日(日)

午前九時受け付け

【場所】 山陽ふれあい公園 体育館メインアリーナ

【種目】 ダブルス個人戦

○男子A級 ○男子B級

○女子A級 ○女子B級

○男子C級

○男女子D級(初心者)

※市外の人はA級のみ参加可

【参加費】

- ①市バドミントン協会登録役員選出チーム：一人五百円
- ②市在住在勤者：一人千円
- ③市外の人：一人千五百円(中学生以下は半額)

【申込締め切り日】 五月十六日(月)

【問い合わせ・申し込み先】

○市バドミントン協会 福田

TEL FAX(0955)5797

柔道生徒募集

市体育協会所属の山陽柔道教室では、小・中学生の柔道生徒を随時募集しています。開講三十周年を迎えた教室で、心身を鍛えてみませんか。礼儀を中心とした指導を行っています。一緒に目指そう！一本柔道。ぜひ、見学に来てください。

【日時】 毎週木曜日

午後七時～九時

【場所】 高陽中学校校格技場

【問い合わせ先】

○池本

TEL(090)16840230

お知らせ

白銀のスキー場で楽しいひととき

赤磐市スキー協会は二月十九日(土) 大山榎水高原スキー場で「ふれあいスキーバスツアー」を実施しました。

子どもから大人まで七十二人が参加。初級者を中心にスキー・ボード教室を行いました。

晴天の中、午前中のスキー教室

を終えた参加者も午後からはそれぞれ自由に滑って、楽しいひとときを過ごしました。参加者からは「楽しかった」「また参加したい」などの声がありました。



3B体操で心とからだ リフレッシュしませんか？

3B体操は、ボール、ベル、ベルダーという三種の用具を使用します。音楽に合わせてストレッチやリズム体操をしながら、基礎体力と若さを維持し、生活習慣病を予防する健康体操です。

運動が苦手な人にも楽しく続けられる工夫をこらしており、四十代から七十代のメンバーみんなで楽しんでいきます。週一回、私たちが「若く美しく元気に老いる」を目標に、みんなでおしゃべりしながら、素敵なひとときを過ごしませんか？

体験は二回まで無料です。皆さんぜひ一度お越しください。

【指導者】 桜井 千登清

【日時】 毎週火曜日

午前十時～十一時三十分

【場所】 熊山公民館 階

【問い合わせ先】

○山川 陽子

TEL(095)1219

ニュースポーツ用具貸し出します

スポーツ振興課では、PTA活動や町内会活動その他団体活動のレクリエーションで使用するニュースポーツ用具を無料で貸し出しています。市内でのご利用に限ります。ぜひご利用ください。

【用具一例】 キンボール、わなげ、ペタンク、グラウンドゴルフホルポスト一式、ユニホック一式その他多数

水中健康教室を開催します！

昨年も大好評だった水中健康教室を、今年度も開催します。市民の皆さんの健康維持増進を目的に、水中ウォーキングや腰痛改善ウォーキングを予定しています。どなたでも参加できるので、ぜひお越しください。

【期間】

四月～六月・十月～三月

【開催日時】 第一・四木曜日

午後二時十五分～三時四十五分(九十分)

【場所】

山陽ふれあい公園屋内プール

【定員】 毎回先着二十人(ただし、内容により三十人)

【受講料】 無料(ただし、プール入場料が必要。当日券大人四百円)

【申し込み方法】

当日プール受付でお申し込みください。

当日プール受付でお申し込みください。

住宅用火災警報器設置期限迫る

全ての住宅に住宅用火災警報器（以下住警器）の設置が義務付けられる6月1日まで、残すところ1カ月となりました。

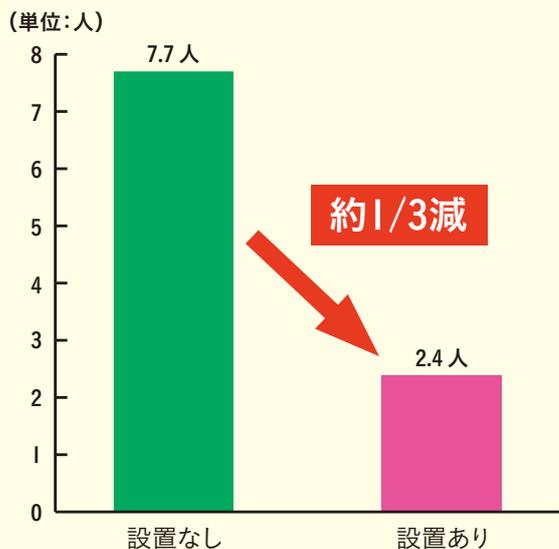
住警器は、火災発生時に警報音を発し、早期避難を促すものです。住警器には煙式（寝室・階段用）と熱式（台所用）の2種類があり、ホームセンターや電器店などで販売されています。

総務省消防庁の統計によると、住警器を設置していた場合、焼死する人が大幅に減少し、火災による損害額も約半分に減少するなど、効果が表れています。

大切な家族の命を守る警報器です。期限までに必ず設置しましょう。

また、義務化の期限が近づくと悪質な訪問販売による被害の発生が予想されます。**消防署や市役所が住警器を販売することはありません**ので、十分注意してください。

【住宅火災100件あたりの死者発生率】



●問い合わせ先／赤磐市消防本部予防課 ☎955-2246

住宅用火災警報器の設置場所



- ①煙式
- 寝室
 - 階段（寝室が2階にある場合）



- ②熱式
- 台所
- ※台所への設置は義務化されていませんが、設置すればより安全となります。



寸劇で広報「住宅用火災警報器」
赤坂さつき会&金魚のふん劇団

三月二十二日(火)、北佐古田公会堂で「ふれあいサロン」が開催され、ボランティアグループ（赤坂さつき会&金魚のふん劇団）の皆さんによる寸劇が披露されました。劇団員は赤坂地区の元民生委員と現職の人たち八人の皆さんで、「赤坂地区ふれあいの集い」で初公演し、今回が二回目の上演となりました。

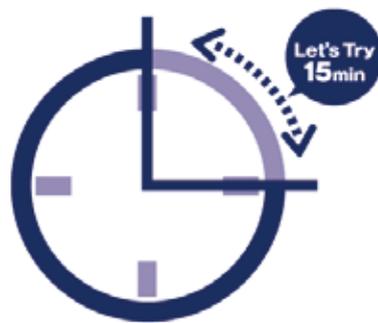
岡山弁でユーモアあふれる団員の演技による住宅用火災警報器の早期設置と悪徳訪問販売の防止の呼びかけに、会場からは笑いと拍手が起こりました。

今後は、大屋地区や南佐古田地区でも上演の予定です。

毎年5月最後の水曜日は

チャレンジデー

今年は、参加いただいた人の中から抽選で100人に、
仙北市のお土産が当たるチャンス!



5月25日(水)

健康のため15分以上の運動習慣を
チャレンジデーから始めましょう

昨年、初参戦したチャレンジデー、赤磐市では今年もやります。今年は五月二十五日(水)。午前六時から午後九時までの間に、赤磐市内で十五分以上の運動をした人に「運動しました」という報告をいただいで集計します。市内で運動をした人なら、どなたでも参加できます。

スポーツに限らず、チャレンジデーへの参加を意識して十五分以上体を動かせば、みんな「運動」です。ペットの散歩も家事も農作業も、みんな参加者として名乗りを上げられます。

いつでも・どこでも・だれでもが大事なキーワードです。みんなで赤磐市の参加率を上げて、健やかなまちづくりに参加してください。そして、チャレンジデーをきっかけに、運動を習慣にして、元気な市民で元気な赤磐市をつくりましょう。

具体的な参加方法は、左のページをご覧ください。

●今年のチャレンジデー

東北・関東地方の自治体・地域も多数参戦予定だったチャレンジデー 2011。東日本大震災の発生を受けて、チャレンジデーを主催する笹川スポーツ財団は、「スポーツの力で日本を元気に！」をスローガンとして、地震により被災された多くの人々にスポーツでエールを贈ることを目的に開催することを発表しました。

赤磐市チャレンジデー実行委員会でも、対戦相手先に決まっていた仙北市と協議した結果、お互いの参加率を向上させながら「わがまち」を見つめ直し、勝ち負けを決めないで健闘をたたえあうパートナーとして、チャレンジデーを実施することになりました。

今年、赤磐市と参加率アップを
目指すパートナー

秋田県
仙北市



SEMBOKU CITY

平成十七年九月に、旧田沢湖町・旧角館町・旧西木村が合併して誕生した仙北市は、秋田県の中央東部に位置し、東は岩手県に隣接しています。

先ごろ、山梨県で発見されたクニマスが元々生息していたという日本一深い湖「田沢湖」や、城下町「角館」が有名です。人口約三万人、



チャレンジデーは今年初挑戦です。

乳頭山・秋田駒ヶ岳の雄大な山並みや田沢湖周辺の自然美、東北の小京都と呼ばれる角館の町並み。自然に育まれた多様な農産物や、樺やイタヤなどの木工芸品などが主な特産品。
気になる地震の影響です

5月25日(水) 19:00~21:00

空き缶積み上げ大会

(山陽ふれあい公園総合体育館メインアリーナ)

【参加者募集】

- 1チームは3または4人(男女年齢問わない)。そのうち、監督(20歳以上の大人)が1人必要。
- 競技時間は10分間一発勝負
ルールや応募の詳細は、市ホームページまたは、折り込み(別紙)の事前登録用紙の裏面をご覧ください。

また、チャレンジデー当日は、運動する人々を応援するため、赤磐市内体育施設などの使用料が無料になります。対象の施設と無料になる時間帯は、折り込み(別紙)の事前登録用紙の下段に掲載している一覧をご覧ください。

チャレンジデー参加のお願い

報告の方法は、個人でも、何人かを代表した人がしていただくのも大丈夫です。ただし、ダブルカウントがルール上禁止されていますので、そのようなことがないようにご注意ください。

報告の方法は？

が、仙北市では震度5弱を観測。一時停電などの影響もありましたが、大きな混乱もなく復旧しているそうです。

何人かの団体の運動を観るグループには、事前登録をお願いしています。登録いただいた情報をもとに、取材をさせていただくこともあります。事前登録された団体の報告は集計本部側からお問い合わせさせていただきます。別紙の事前登録用紙を、スポーツ振興課までお届ください(TEL 95510507)。

【参加方法】

15分以上の運動をする



集計本部に運動をした報告をする

たったこれだけ!

集計本部の電話番号は
通話料無料のフリーアクセス

0800-200-5251

この番号は、チャレンジデー当日(6:00~21:30)のみつながる集計本部の臨時電話番号です。番号の、おかけ間違いのないようにご注意ください。

入園・入学おめでとう!!



桜が丘
中学校



赤坂
中学校



山陽北
幼稚園



いわなし
幼稚園



豊田
小学校



赤壁の街並みがふんわりと春色に染められた四月、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校で入園・入学式が行われました。

やさしい日差しに照らされて、たくさんの新入生が大きな期待と小さな不安を胸に、園・学校にやって来ました。一人一人が、学ぶことや友とのかわりの中にたくさんの喜びを感じ、大きく成長してくれることに、家族は思いをせながら式に参加しました。

■平成23年度保育園園児数(平成23年4月1日現在)

園名	所在地	定員
山陽桜保育園	山陽4丁目	120
山陽いろは保育園	下市	110
山陽国分寺保育園	穂崎	60
さんこう保育園	西中	70
あすなろ保育園	桜が丘西3丁目	160
清風いろは保育園	桜が丘西6丁目	130
桜が丘地域保育センター	桜が丘西8丁目	90
石相保育園	町苅田	70
軽部保育園	今井	40
笹岡保育園	坂辺	40
さくらが丘保育園	桜が丘東6丁目	130
とよた保育園	松木	70
さくらんぼ保育園	桜が丘東2丁目	60
周匝保育園	周匝	40
黒本保育園	黒本	40
佐伯北保育園	塩木	40
仁美保育園	仁堀中	30
平成23年4月1日現在入園者数		1,101人



石相
保育園



黒本
保育園



山陽
小学校

■平成23年度赤磐市立幼稚園園児数(平成23年4月13日現在)

園名	所在地	園児数
山陽幼稚園	高屋	74
山陽西幼稚園	山陽4丁目	27
ひかり幼稚園	桜が丘西3丁目	81
山陽北幼稚園	桜が丘西9丁目	117
いわなし幼稚園	沢原	26
桜が丘幼稚園	桜が丘東6丁目	53
計		378



城南
小学校

■平成23年度赤磐市立小学校児童数(平成23年4月11日現在)

学校名	所在地	新1年生	全校生
山陽小学校	上市	59	399
山陽西小学校	山陽3丁目	44	336
山陽東小学校	桜が丘西3丁目	70	377
山陽北小学校	桜が丘西8丁目	76	487
石相小学校	町苅田	19	126
軽部小学校	今井	6	62
笹岡小学校	惣分	7	45
豊田小学校	松木	18	110
磐梨小学校	沢原	14	109
桜が丘小学校	桜が丘東6丁目	56	330
城南小学校	黒本	19	145
仁美小学校	仁堀中	4	37
計		392	2563

■平成23年度赤磐市立中学校生徒数(平成23年4月12日現在)

学校名	所在地	新1年生	全校生
高陽中学校	上市	131	402
桜が丘中学校	桜が丘西5丁目	169	511
赤坂中学校	町苅田	38	115
磐梨中学校	沢原	53	166
吉井中学校	周匝	30	100
計		421	1294



このコーナーでは、
皆さんからの投稿を
お待ちしております。

読者のページ

秘書課 ☎955-4770



第二回 安くて、美味しい お魚クッキング教室の開催

旬のお魚を自分でさばいて、楽しみながら美味しい料理を作りませんか。

【日時】 五月二十三日(月)

午前十時～午後一時

【場所】 桜が丘いきいき交流センター調理室

【対象】 魚に関心のある人

【参加費】 実費

【定員】 十二人(先着順)

【申込締め切り日】 五月十三日(金)

【問い合わせ・申し込み先】

○多田 睦子 ☎・FAX (956) 0308

生ごみを有機質肥料に 生かしませんか？ ～生ごみリサイクル出前講座～

新しいごみ処理施設ができる前に、市民によるごみの減量化の取り組みが必要です。特に「水分の多い生ごみ」は焼却施設で処分するのではなく、有機質肥料に生かすことを考えてみませんか。

この講座は市が補助金を出している電気生ごみ処理機や、団地でもできる家庭の生ごみ処理の方法などを紹介する入門講座です。また、生ごみ減量のテキストや米ぬかで作ったぼかし肥料の無料配布を行う予定です。

講座の依頼は区町内会や老人会、PTA、女性の会などさまざまなグループから受け付けています。市環境課とも連携して取り組みますので、お気軽にお申し込みください。

【問い合わせ・申し込み先】

○宮岡 ☎090 (9468) 1627



「熊山遺跡群調査・研究会」 総会記念講演会

【日時】 五月二十二日(日)

午後二時～四時

【場所】

熊山公民館二階大集会室

【内容】

史跡熊山遺跡の保存修理と調査

【講師】

元岡山県古代吉備文化財センター

所長 正岡睦央 先生

【主催】

熊山遺跡群調査・研究会

【入場料】 無料

【問い合わせ先】

○事務局/金光 久子

☎ (995) 0245

正岡先生は、昭和四十八年度に熊山町教育委員会が文化庁の指導により実施した、熊山遺跡の保存修理と発掘調査で、岡山県教育庁文化課の担当委員として実務にあたりました。

おやじたちの青春！ 山陽テケテケ大会

おやじたちの青春である「山陽テケテケ大会」を開催します。懐かしのベンチャーズサウンドから寺内タケシ・フォークソングなどのオンパレードです。たくさんのご来場をお待ちしています。また一般の人の参加も募集中です。参加は先着順となりますので、早めにご連絡ください。

【日時】 五月八日(日) 午後零時三十分～六時

【場所】 中央公民館 大集会室

【入場料】 無料

【主催】 山陽音響&ミュージック

【問い合わせ先】

○犬飼俊夫 ☎090(6840)5564



まちづくりも小さな一歩から

ボランティア団体「熊山花と緑の会」の皆さんが、自分たちで育てた花を県道沿いに植えているところに出会い、とても感激しました。

赤磐市の「まちきらり」のために草の根で活動している市民の姿に触れ、行政もこのような市民とともに「協働のまちづくり」に向け、より一層積極的に取り組んでほしいと感じました。

酌田区長 森本良一

春色のトンネルをのんびり歩く 砂川さくらまつり

四月九日(土)、下市から立川までの砂川沿いで「砂川さくらまつり」が開催され、家族連れなどたくさんの方々が花見をしながらの散歩を楽しみました。

このまつりは、「砂川地域ぐるみ」という砂川流域の五地区の住民で構成された団体が毎年行っているものです。

沿道では地元有志により、ばらずしやいか焼き、山菜おこわ、焼き鳥などが販売されました。

訪れた人たちは、おいしい食べ物と桜で、お腹も心も満たされていました。



▲きれいな桜の下をお散歩



TOWN TOPICS

2月

4月

ま ち の わ だ い

赤磐から元気を！

第二十四回城山公園まつり

四月三日(日)、吉井城山公園で「第二十四回城山公園まつり」が開催されました。

今回のお祭りは、「東日本大震災被災地復興支援チャリティイベント」と銘打ち、「日本を元気に！赤磐から支援の輪を！」をテーマに、義援金や救済物資を募ったり、売り上げの一部を寄附に充てたりしました。

会場では、コーラスや傘踊りなどの郷土芸能やミニライブが披露されました。また、地元ヒーローのクロレンジャーショーでは、子どもたちがクロレンジャーの緊迫した戦いに大声援を送っていました。

公園内には焼き鳥、ホルモンうどん、おでんなどの出店が並び、大勢の人が買い求めていました。



▲最後はもち投げで大盛況のうちに幕を閉じました



▲東日本復興の願いをこめて、力いっぱい踊りました



▲うれしそうに花束を受け取る佐藤さん

百歳おめでとう！

佐藤つや子さん

三月十五日(火)、井上市長らが、この日百歳を迎えられた佐藤つや子さんを、入所中の施設へお訪ねしました。

佐藤さんには市と県から記念品が贈られ、市長が花束を渡すと、「ありがとうございます！と何度も感謝の言葉を繰り返して、大事そうに抱えています。

佐藤さんは九人兄妹の次女として美咲町(旧柵原町)に生まれました。ご自身も五人の子どもをもうけ、農業の傍ら、女性ながら建設業で力仕事をし、子育てをしてこられました。

長生きの秘けつは、「いつもみんなに感謝の気持ちをお忘れなさい」とだそうです。そのお言葉どおり、「佐藤さんはいつも周りの人たちに、ありがとうと感謝の言葉を下さいます」と、施設のスタッフが話されていました。

新しい園舎に響く歓声

山陽桜保育園

昨年八月から改築工事が進められていた山陽桜保育園の新しい園舎が完成しました。

今回の改築には安心ことも基金が活用され、駐車場の確保や、雨の日の送迎にも気を配った設計となっています。

今後ここから多くの園児たちが大きくはばたいていくことを期待します。



▶改築された山陽桜保育園

第六回赤磐市消防団

消防操法訓練大会開催

三月二十日(日)、赤坂ファミリー公園ふれあい広場で、第六回赤磐市消防操法訓練大会が行われ、赤磐市消防団四方面隊(山陽・赤坂・熊山・吉井)と本部機動部の精鋭二十チームが消防技術とスピードを競いました。

各方面隊や機動部から自動車ポンプの部三チーム、小型動力ポンプの部十七チームが出場し、日ごろの訓練の成果をいかに発揮しました。

なお、小型動力ポンプの部で優勝した吉井方面隊第一分団第三部(福田)は、五月十五日、岡山県消防学校で開催される第五十八回岡山県消防操法訓練大会に出場します。

当日の結果は以下のとおりです。

【自動車ポンプの部】

- 優 勝…機動部Aチーム
- 準優勝…機動部Bチーム
- 第三位…赤坂方面隊第一分団
- 最優秀番員

- 指揮者…小坂 直也(機動部Bチーム)
- 一番員…青井 久(機動部Aチーム)
- 二番員…伊藤 誠二(機動部Aチーム)
- 三番員…加藤 智史(機動部Aチーム)
- 四番員…成田 和優(機動部Aチーム)

【小型動力ポンプの部】

- 優 勝…吉井方面隊第一分団第三部
- 準優勝…吉井方面隊第二分団第三部
- 第三位…吉井方面隊第一分団第一部
- 最優秀番員

- 指揮者…中原 哲哉(吉井方面隊)
- 一番員…井上 雅晶(吉井方面隊)
- 二番員…荒島 英次(吉井方面隊)
- 三番員…岩本 充彦(吉井方面隊)



▲小型動力ポンプの部



▲自動車ポンプの部

念願の施設が完成

新こめっこクラブ開所式

三月六日(日)、関係者約五十人が出席する中、赤坂地域の放課後児童クラブ『新こめっこクラブ』の開所式が行われました。式では、児童から歌が披露されたり、このクラブを卒所したOBや保護者の人々から設立当時の思い出が語られたりするなど、たくさんの方々の笑顔あふれるひとときとなりました。



▲開所を祝い歌う子どもたち

二十一世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰「優良校」受賞

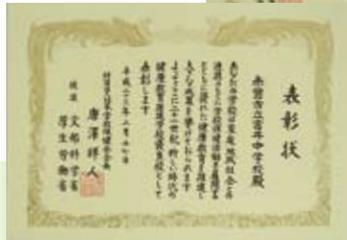
二月十七日(木)、軽部小学校・吉井中学校が二十一世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰「優良校」を受賞しました。

これは、学校保健の充実・発展のため健康教育の推進に積極的に取り組む、成果を上げていく学校を表彰するものです。

軽部小学校では「生涯にわたる心身の保持増進をめざし、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を育てる」を健康教育目標として、児童一人一人が自分の健康状態を理解、判断し、自己管理するための能力を育ててきました。

また、吉井中学校では「心身ともに健康な生徒の育成」を健康教育目標として、保健集会で生徒の実態から健康課題を取り上げ、生徒の健康な生活についての意識改革に取り組んできました。

これらの取り組みが児童生徒の健康な生活を送るために必要な力の基礎を培うことにつながり、健康教育を推進することができました。今回の表彰は、その取り組みが評価されたものです。





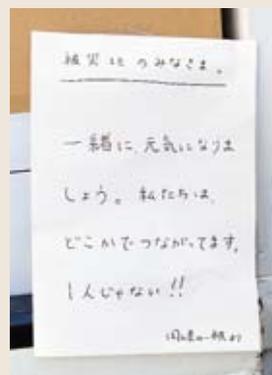
私たちにもできることがある。 市内各地で義援活動

三月十一日(金)に発生した東日本大震災で被災した地域に対して、市は見舞金を送ることを決めました。この見舞金は三月定例会の最終日に補正予算案として提案し、可決されました。そして二十四日(木)に、全国市長会を通じて見舞金一千万円が被災地に送られました。

**義援金は総額で
四百八十一万三千九百九十八円
救援物資も続々と**

市内各地では義援金の募金活動が活発に行われました。市役所でも、市内の各支所や公民館、図書館、ふれあい公園などに募金箱を設置しました。市役所など各公施設では、四月八日(金)現在で四百八十一万三千九百九十八円が集まっています。市では今後も義援金の募集をしていますので、引き続きご協力をお願いします。

また三月十五日(火)から三十一日(木)にかけて、トイレットペーパーやタオル、紙おむつなどの救援物資の受け付けを行い、多くの皆さんから物資を届けていただきました。市役所に集まったこれらの救援物資は、岡山県を通じて被災地に送られています。



▲救援物資の中には心温まるメッセージも

いつ起こるか分からない災害に備えて

3月11日に発生した東日本大震災。マグニチュード9.0という想定外の規模の地震で、多くの尊い命が奪われました。被害も家屋の倒壊だけでなく、津波や火災などの二次災害が甚大かつ広範囲にわたりました。また、ライフラインにも深刻な打撃を与え、復旧にも相当な時間がかかっています。救援物資も災害発生後すぐに届くというのは難しい状況にあります。私たちは今回あらためて、日ごろから災害に備えておくことが重要だということが分かりました。

赤磐市では「わが家の防災」という防災冊子を作成し発行しています。これは万が一災害に直面したときの対応や、被害を最小限にとどめるための予防策などを紹介しています。皆さんも今一度、安全対策や非常時の持ち出し品の確認など、もしものときのために備えてください。

冊子をお持ちでない人は、本庁や各支所に置いてありますのでお尋ねください。

■問い合わせ先／本庁総務課 ☎955-4782



広報あかいわ

2011 5月号 No.74

発行 岡山県赤磐市下市 344

赤磐市役所

編集 総務部秘書課

TEL.955-4770

FAX.955-1261

発行日 平成 23年 5月 1日

URL <http://www.city.akaiwa.lg.jp>



(ティエール)

▼「いのり」とは「祈り／禱り」と書くことができます。今回東北・関東で発生した未曾有の災害で命を落とした多くの人々への「黙禱」と、一日も早い復興への「祈願」を込めて、心からおいのりします。

▼東日本大震災。突然の災害で大切な人や大事なものの、住む場所さえも奪われて眠れずにいる人たちに、遠く離れた赤磐からの「頑張り」という思いはあまりにも小さいかもしれません。それでも、この小さな思いが巡り巡るうちに、大きな力になり、被災された皆さんを支えられるようにと願っています。

編集後記